

第 2 概 要

I 健康危機管理関係 (15 ページ)		
II 指導予防課関係業務 (16～32 ページ)	III 生活衛生課関係業務 (33～42 ページ)	IV 健康増進課関係業務 (43～69 ページ)
1 庶務及び企画関係	1 食品衛生関係	1 健康づくり関係
2 医療及び薬事関係	2 化製場等関係	2 精神保健福祉関係
3 感染症予防関係	3 生活衛生関係	3 母子保健関係
4 結核予防関係	4 建築物衛生関係	4 栄養関係
5 会議関係	5 その他の施設関係	5 歯科保健関係
6 研修関係	6 温泉関係	6 難病関係
7 統計報告・調査		7 高齢者関係
		8 人材育成

I 健康危機管理関係

食中毒、毒物・劇物、飲料水、医薬品、感染症その他何らかの原因により、県民の健康、生命の安全を脅かすおそれのある事態が発生し、又は、発生するおそれがある場合、青森県三戸保健所では、関係法令並びに「青森県危機管理指針」、「青森県健康危機管理対策実施要綱」及び「青森県三戸保健所健康危機管理手引書」等に従って対応することとしており、日頃からその体制整備に努めている。

(1) 健康危機管理手引書の改訂

組織の改正や人事異動等により、関係機関・団体連絡先や担当者の変更があったため、地域健康危機管理協議会委員名簿や保健所内連絡体制等について整備を行い、健康危機管理手引書の改訂を行った。

(2) 青森県三戸保健所における平常時の健康危機管理体制

薬事監視、医療監視、食品監視等により、関係施設及び関連業者に対し法令の遵守、衛生管理徹底等の指導に努めるとともに、各種機会をとらえて消費者及び関連業者等に感染症、食中毒等の予防衛生講習会を行った。また、街頭キャンペーン等により、消費者等に食中毒防止等の啓発を図った。

なお、学校及び社会福祉施設等から食中毒及び感染症の有症症状を呈する者に係る通報等があった場合は、指導予防課、生活衛生課で協力し同時に調査・原因究明にあたりるとともに、感染症予防、食中毒予防並びに二次感染の防止の立場から施設や関係者の衛生指導を行った。

(3) 新型インフルエンザ等対策

「青森県新型インフルエンザ医療確保計画（平成 20 年 3 月策定）」に基づき、三八地域における新型インフルエンザ対策の充実を図るため、地域の中核病院、医師会、管内市町村、消防、警察等の関係機関で構成する「三八地域新型インフルエンザ対策協議会」を設置（平成 20 年 5 月）。

県では新型インフルエンザ等対策を整備するため、「新型インフルエンザ等対策特別措置法」の規定に基づき、平成 25 年 11 月に「新型インフルエンザ等対策青森県行動計画」（最終改定令和 7 年 4 月）を作成した。これにより県としての新型インフルエンザ等の基本的な方針が示された。

行動計画に規定する項目の中で、医療分野に関連する対策の具体的な内容、役割分担、基本的な実施手順等を示すことを目的として、平成 26 年 10 月に「新型インフルエンザ等対策マニュアル【医療提供版】」（最終改定令和 8 年 3 月）が、平成 27 年 2 月に「新型インフルエンザ等対策マニュアル【社会対応版】」（最終改定令和 8 年 3 月）が作成された。

(4) 高病原性鳥インフルエンザ等対策

県では令和元年 9 月 20 日に作成した「青森県特定家畜伝染病対策マニュアル」に基づき、高病原性鳥インフルエンザ、豚熱、口蹄疫などが県内で発生した場合の体制整備に努めている。

令和 4 年度は県内で 5 例の高病原性鳥インフルエンザが発生し、当所の職員は集合施設での健康調査を行った。令和 5、6、7 年度は県内での発生はなかった。

(5) 災害時における保健医療体制整備

「青森県地域防災計画」に基づき、「青森県災害対策本部運営マニュアル【健康医療福祉部編】」を策定・改定し、その体制整備に努めている。

当所では、職員を対象に定期的な災害対応研修を実施し、災害発生時における速やかかつ適切な初動対応体制の整備に努めている。

当地域では、「八戸地域災害医療対策協議会」を設置し、災害時において関係機関が連携して地域医療を確保するため、協議する体制を整えている。

(6) 原子力災害時における医療体制

「青森県地域防災計画（原子力防災編）」に基づき、「青森県緊急被ばく医療マニュアル」、「原子力災害時における医療対応マニュアル」を策定・改定しており、その体制整備に努めている。令和 7 年 11 月 13 日に「青森県原子力防災訓練」が実施され、避難退域時検査、簡易除染及び安定ヨウ素剤緊急配布の人員配置、手順等を確認した。

Ⅱ 指導予防課関係業務

1 庶務及び企画関係

(1) 広報活動

ア ホームページ

(ア) 内容

業務紹介、各種相談窓口・日程、関係機関リンク、所在図等

(イ) ホームページアドレス

<http://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kenko/ha-hoken/hachinohehokennjyo-top.html>

イ SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）

(ア) X

アカウント名：@kenkou_sanpachi

ユーザー名：青森県三戸保健所

アカウント URL：https://x.com/kenkou_sanpachi

(イ) Instagram

アカウント名：@kenkou_sanpachi

ユーザー名：青森県三戸保健所

アカウント URL：https://www.instagram.com/kenkou_sanpachi/

ウ 三戸保健所公式キャラクター「さんべいず」

三戸保健所のキャラクターを令和7年7月16日作成。キャラクターを活用しながら、保健所の取組、感染対策及び健康づくりなど役立つ情報を発信している。

南部せんべいをモチーフにした3人組。

	名前：さんちゃん（白せんべい） 料理を食べるのも作るのも大好き！ キレイ好きで、手洗い、食品の管理、調理の温度までしっかりチェックするべい。みんなでハサップ HACCP！
	名前：ほーちゃん（まめせんべい） 元気の秘密は毎日のコツコツ生活。 バランスのいい食事、運動、睡眠！ 「ちょっと意識」でからだは変わるべい！
	名前：けんちゃん（ごませんべい） 医療や感染症に関することは何でも知ってる。 物知りで、教えたがりの頼れるやつ。 みんなの健康を守るため、役立つ知識をお届けするべい！

(2) 歳入・歳出関係

ア 歳入（証紙収入以外）

(単位：円)

款	目	節	細	節	調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額
分担金及び負担金					0	0	0	0
	環境保健負担金				0	0	0	0
		健康推進費			0	0	0	0
			精神医療費		0	0	0	0
使用料及び手数料					64,807	64,807	0	0
	環境保健使用料				64,807	64,807	0	0
		土地建物等			64,807	64,807	0	0
			保健所		64,807	64,807	0	0
財産収入					0	0	0	0
	物品売払収入				0	0	0	0
		物品			0	0	0	0
			知事部局		0	0	0	0
諸収入					85,899	85,899	0	0
	雑入				85,899	85,899	0	0
		総務費			1,660	1,660	0	0
			情報公開		1,660	1,660	0	0
			個人情報保護		0	0	0	0
		雑入			84,239	84,239	0	0
			知事部局		84,239	84,239	0	0
計					150,706	150,706	0	0

款	目	節	細 節	件 数	金 額
使用料及び手数料				715	6,190,250
	総務手数料			17	12,750
		証明		17	12,750
			総務文書課	17	12,750
	環境保健手数料			698	6,177,500
		健康推進費		1	2,400
			受胎調節認定	1	2,400
		医薬費		457	2,726,900
			医療施設等許可	11	423,000
			麻薬免許	347	1,373,500
			医薬品医療機器等	99	930,400
		自然保護費		1	35,000
			温泉	1	35,000
		生活衛生費		239	3,413,200
			食品関係営業許可	224	3,048,400
			興行場営業許可	0	0
			公衆浴場営業許可	1	22,000
			旅館営業許可	4	58,800
			理容所等開設検査	4	64,000
			クリーニング所開設検査	0	0
			建築物衛生管理業者登録	6	220,000
			化製場設置許可	0	0
計				715	6,190,250

ウ 歳出

(単位：円)

款	目	令 達 額	支 出 額	残 額
民生費		665,392	410,564	254,828
	社会福祉総務費	320,892	320,892	0
	老人福祉費	224,500	89,672	134,828
	救助費	120,000	0	120,000
環境保健費		18,301,094	14,009,164	4,291,930
	結核対策費	2,173,160	1,475,352	697,808
	予防費	1,295,784	1,088,733	207,051
	特定疾患対策費	1,881,000	1,367,998	513,002
	母子保健対策費	164,800	130,923	33,877
	精神保健福祉費	2,225,660	1,163,596	1,062,064
	生活習慣病対策費	528,700	376,786	151,914
	食品衛生費	872,000	852,429	19,571
	食肉衛生検査所費	20,000	20,000	0
	生活衛生総務費	613,690	509,225	104,465
	保健所費	5,215,990	4,776,210	439,780
	医務費	724,700	100,267	624,433
	薬務費	1,526,000	1,133,731	392,269
	企画調整費	969,610	924,745	44,865
	自然保護総務費	90,000	89,169	831
計		18,966,486	14,419,728	4,546,758

2 医療及び薬事関係

(1) 医療関係

病院、診療所等の許可及び届出に関する事務及び監視指導を行った。

なお、八戸市内の病院に対する立入検査権限は、平成 29 年 1 月 1 日から八戸市に移譲されている（病院の許可及び届出並びに診療所の病床に関する許可及び届出に関する事務は引き続き当所が所管）。

ア 医療監視の状況

(令和 8 年 3 月 31 日現在)

年度	R7		R6		R5		R4	
区分	対象施設数	実施数 実施率	対象施設数	実施数 実施率	対象施設数	実施数 実施率	対象施設数	実施数 実施率
病院	6	6 100.0	6	6 100.0	6	6 100.0	6	0
一般診療所	32	10 31.3	32	10 31.3	33	13 39.4	38	0
歯科診療所	24	8 33.3	24	8 33.3	24	10 41.7	27	2 7.4
助産所	2	0	2	0	2	0	2	2 100.0
施術所	52	6 11.5	53	5 9.4	51	4 7.8	52	2 3.8

イ 医療施設等数

(令和 8 年 3 月 31 日現在)

区分	総数	八戸市	おいらせ町	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村
病院	26	20	2	1	1		2		
病床数	4,006	3,578	98	84	120		126		
一般	2,289	1,960	78	45	120		86		
療養	523	424	20	39			40		
精神	1,188	1,188							
結核	0								
感染	6	6							
診療所無床	31	中核市移行	9	2	7	3	7	2	1
診療所有床	21	20					1		
病床数	261	251					10		
歯科診療所	24	中核市移行	7	3	5	2	4	3	
助産所	2	中核市移行	1					1	
施術所	52	中核市移行	13	8	15	2	11	2	1
あん摩、はり、きゅう	28	中核市移行	7	5	7	1	6	1	1
柔道整復	24	中核市移行	6	3	8	1	5	1	
歯科技工所	6	中核市移行	2		3			1	
衛生検査所	0	中核市移行							

(2) 薬事関係

ア 薬局の開設許可手続きの指導、医薬品販売業の許可及び毒物劇物販売業の登録に関する事務、麻薬取扱者の免許申請手続きの指導等を行った。

イ 薬事関係施設に対し、医薬品や毒物劇物、麻薬等の適正な管理・販売・使用等について監視指導を行った。

令和7年度は、有資格者の実地管理、毒薬等の適正な保管管理、麻薬及び向精神薬の適正な取扱い等を重点として監視指導を行った。

(ア) 薬事監視等の状況

(令和8年3月31日現在)

年度	7		6		5		4	
区分	対象 施設数	実施数 実施率	対象 施設数	実施数 実施率	対象 施設数	実施数 実施率	対象 施設数	実施数 実施率
医薬品製造業	3	0 0.0	3	0 0.0	4	0 0.0	4	0 0.0
薬局製剤 製造販売業・製造業	2	0 0.0	2	2 100.0	2	1 50.0	2	0 0.0
薬局	24	16 66.7	24	21 87.5	24	16 66.7	24	6 25.0
店舗販売業	30	12 40.0	29	12 41.4	28	14 50.0	29	11 37.9
卸売販売業	39	16 41.0	39	21 53.8	38	25 65.8	40	16 40.0
既存配置販売業	5	1 20.0	5	2 40.0	7	4 57.1	7	0 0.0
新配置販売業	3	0 0.0	3	2 66.7	4	0 0.0	3	0 0.0
旧薬種商販売業	0		0		0		0	
特例販売業	0		0		0		0	
医療機器 製造販売業	0		0		0		0	
医療機器製造業	2	1 50.0	1	0 0.0	1	0 0.0	2	0 0.0
医療機器修理業	22	7 31.8	21	9 42.9	22	9 40.9	23	2 8.7
高度管理医療機器等 販売・貸与業	21	14 66.7	21	17 81.0	20	10 50.0	20	6 30.0
再生医療等製品販売業	5	4 80.0	5	1 20.0	5	2 40.0	5	1 20.0
管理医療機器 販売・貸与業	173	0 0.0	169	0 0.0	172	3 1.7	182	1 0.0
毒物劇物製造業・輸入業	5	0 0.0	5	1 20.0	5	1 20.0	5	0 0.0
毒物劇物販売業	49	20 40.8	51	22 43.1	53	25 47.2	54	20 37.0
麻薬取扱施設	286	113 39.5	290	136 46.9	289	173 59.9	291	116 39.9

(イ) 薬事関係業態数

(令和8年3月31日現在)

区分	総数	八戸市	おいらせ町	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村
医薬品製造業	3	3							
薬局製剤 製造販売業 ・製造業	2			1			1		
薬局	24	中核市移行	8	3	4	2	6	1	
店舗販売業	30	中核市移行	8	5	4	1	8	4	
卸売販売業	39	38		1					
既存配置販売業	5	5							
新配置販売業	3	3							
旧薬種商販売業		中核市移行							
特例販売業		中核市移行							
医療機器製造販売業									
医療機器製造業	2				1			1	
医療機器修理業	22	22							
高度管理医療機器等	21	中核市移行	6	5	4	1	5		
販売・貸与	4	中核市移行	1	2	1				
販売	17	中核市移行	5	3	3	1	5		
貸与		中核市移行							
再生医療等製品販売業	5	5							
管理医療機器 (みなし販売業等除く)	171	中核市移行	49	26	40	7	31	18	
販売・貸与	14	中核市移行	8		3	1	2		
販売	157	中核市移行	41	26	37	6	29	18	
貸与		中核市移行							
毒物劇物製造業・輸入業	5	5							
毒物劇物販売業	49	中核市移行	12	11	9	4	9	3	1
一般	9	中核市移行	1	5	2		0	1	
農業用品目	40	中核市移行	11	6	7	4	9	2	1
特定品目		中核市移行							
麻薬取扱施設	284	239	15	5	7	4	12	2	
麻薬卸売業	6	6							
麻薬小売業	147	123	8	3	4	2	6	1	
麻薬診療施設	131	110	7	2	3	2	6	1	

(3) 不正大麻及び不正けしの除去

大麻及びけしに係る事犯の発生防止のため、関係機関の協力を得ながら、不正大麻及び不正けしの発見に努め、発見した大麻及びけしの除去を行った。

不正大麻については、調査除去延べ 59 箇所 で 519,800 本を除去した。不正けしについては、調査除去延べ 13 箇所 で 1,137 本を除去した。

不正大麻及び不正けしの除去

ア 不正大麻除去本数

区分 \ 年度		R3	R4	R5	R6	R7
管内	調査除去延箇所数	74	88	113	164	59
	本数	47,667	39,796	1,151,462	929,054	519,800
県	調査除去延箇所数	85	116	198	223	163
	本数	48,239	47,417	1,157,574	947,518	520,836

イ 不正けし除去本数

区分 \ 年度		R3	R4	R5	R6	R7
管内	調査除去延箇所数	18	11	14	9	13
	本数	3,812	20	60	67	1,137
県	調査除去延箇所数	114	176	119	143	144
	本数	10,442	2,895	3,095	3,718	1,960

(4) 研修会及び衛生教育

青森県薬物乱用防止指導員八戸地区にて、協議会（書面開催）及び研修会（Zoom 及び対面のハイブリッド形式）を各 1 回ずつ実施した。

(5) 献血状況

市町村等関係機関と連携し、住民への献血思想の普及啓発等、献血推進事業を行った。

令和 7 年度の各市町村における献血状況は、一般献血では 200ml で 223 人、400ml で 7,579 人の協力により献血がなされた。

3 感染症予防関係

(1) エイズ予防関係

エイズ及び性感染症の予防及び蔓延の防止を図るため、正しい知識の普及や来所相談・検査及び電話相談を実施している。

平成 29 年 1 月より HIV 即日検査を実施している。HIV 即日検査のほか、希望者には同時に性器クラミジア抗体検査及び梅毒血清検査を実施している。

エイズ予防関係

(件)

年 度	採 血 件 数			相 談 件 数			相 談 内 訳					
	計	男	女	計	男	女	電 話			来 所		
							計	男	女	計	男	女
3	22	17	5	8	8	0	8	8	0	0	0	0
4	30	20	10	5	5	0	5	5	0	0	0	0
5	12	5	7	10	9	1	10	9	1	0	0	0
6	10	6	4	9	9	0	9	9	0	0	0	0
7	19	14	5	6	6	0	6	6	0	0	0	0

(2) ウイルス性肝炎相談・検査

平成 19 年度から事業開始され、B 型肝炎・C 型肝炎について、不安を持つ人に対する相談や検査（平成 23 年度から無料）を実施している。

ウイルス性肝炎相談・検査関係

(件)

年 度	採 血 件 数			相 談 件 数			相 談 内 訳					
	計	男	女	計	男	女	電 話			来 所		
							計	男	女	計	男	女
3	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	1	1	0	2	1	1	2	1	1	0	0	0
5	0	0	0	2	0	2	2	0	2	0	0	0
6	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	0	0	0	3	3	0	3	3	0	0	0	0

(3) 肝炎治療特別推進事業

平成 20 年度から B 型及び C 型ウイルス性肝炎の治療を進めるため、ウイルスの除去を目的に行うインターフェロン治療に要する医療費の一部助成制度が開始された。平成 22 年度からは核酸アナログ製剤治療、平成 26 年度からはインターフェロンフリー治療が助成対象に追加され、保健所が申請受理窓口を行っている。

肝炎治療受給者証申請件数

(件)

年 度	インターフェロン治療			インターフェロンフリー治療			核酸アナログ製剤治療		
	慢性肝炎 (B 型)	慢性肝炎 (C 型)	代償性肝硬変 (C 型)	慢性肝炎 (C 型)	代償性肝硬変 (C 型)	非代償性肝硬変 (C 型)	慢性肝炎 (B 型)	代謝性肝硬変 (B 型)	非代謝性肝硬変 (B 型)
3	0	0	0	21	5	0	17	1	1
4	0	1	0	18	4	0	4	2	0
5	0	0	0	11	1	0	16	0	1
6	0	0	0	11	0	1	18	1	0
7	0	0	0	15	4	0	18	1	0

年 度	核 酸 ア ナ ロ グ 製 剤 治 療 (更新)		
	慢性肝炎 (B 型)	代償性肝硬変 (B 型)	非代償性肝硬変 (B 型)
3	206	24	4
4	212	21	4
5	212	24	4
6	218	18	4
7	225	22	5

(4) 感染症発生状況

感染症発生状況（全数報告疾患）（各年 1 月 1 日～12 月 31 日）

ア 1 類感染症 これまで発生なし。

イ 2 類感染症 (件)

年次	急性灰白髄炎	結 核	ジフテリア	重症急性呼吸器症候群	中東呼吸器症候群	鳥インフルエンザ
3	0	12	0	0	0	0
4	0	10	0	0	0	0
5	0	7	0	0	0	0
6	0	7	0	0	0	0
7	0	9	0	0	0	0

ウ 3 類感染症 (件)

年次	コ レ ラ	細菌性赤痢	腸 管 出 血 性 大 腸 菌 感 染 症			腸 チ フ ス	パラチフス
			O - 2 6	O - 1 5 7	そ の 他		
3	0	0	0	2	0	0	0
4	0	0	0	1	0	0	0
5	0	0	0	0	1(O111)	0	0
6	0	0	0	1	2(O111)	0	0
7	0	0	0	0	0	0	0

エ 4 類感染症 *₁ (件)

年次	つつが虫病	レジオネラ症
3	6	1
4	2	0
5	1	0
6	3	0
7	1	0

オ 5 類感染症 *₁ (件)

年次	梅毒	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	その他
3	1	1	0
4	1	0	0
5	0	0	1(百日咳)
6	0	0	0
7	0	0	11(百日咳)

*₁ 報告があった疾患のみ記載

(5) 感染症発生動向調査状況

週報告：管内医療機関定点（インフルエンザ、コロナウイルス各 2、小児科 2）（件）

疾患名	報告件数	疾患名	報告件数
インフルエンザ	1012	ヘルパンギーナ	6
RS ウイルス	1	流行性耳下腺炎	1
咽頭結膜熱	0	コロナウイルス	570
A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	16		
感染性胃腸炎	15		
水痘	26		
手足口病	2		
伝染性紅斑	65		
突発性発疹	8		

（感染症発生動向調査システム／令和 7 年 12 月末）

(6) 感染症集団発生施設指導状況

実施年月日	対象施設	疾患名
R7.4.3	保育施設	感染性胃腸炎
R7.5.16	保育施設	感染性胃腸炎

（令和 7 年度）

(7) 感染症予防普及啓発活動

年 次	実施年月日	内 容	対 象 者	参加者数
3	実施なし			
4	実施なし			
5	実施なし			
6	R7.2.5 R7.2.19	青森県感染対策特別研修会（個別研修）	施設職員	12 32
7	R8.2.19	青森県感染対策特別研修会（個別研修）	施設職員	22

4 結核予防関係

(1) 結核患者登録状況

令和 7 年の新登録結核患者は 6 人で昨年より 1 人増加した。活動性分類でみると、肺結核活動性患者のうちの喀痰塗抹陽性患者が 2 人（33.3%）であった。

新登録結核患者 6 人のうち 65 歳以上は 5 人（83.3%）であった。

令和 7 年末現在の結核患者の登録状況は 10 人で、そのうち活動性結核患者は 5 人（50.0%）であった。

ア 新登録患者の活動性分類（令和 7 年 1 月 1 日～令和 7 年 12 月 31 日）

	活 動 性 結 核						(別掲) 潜在性 結核感染症
	総 数	肺 結 核				肺外結核	
		喀痰塗抹陽性		その他の 結核菌陽性	菌陰性・ その他		
		初回治療	再治療				
おいらせ町	3	1	0	2	0	0	0
三戸町	0	0	0	0	0	0	1
五戸町	2	1	0	1	0	0	0
田子町	0	0	0	0	0	0	0
南部町	0	0	0	0	0	0	0
階上町	1	0	0	0	1	0	2
新郷村	0	0	0	0	0	0	0
令和 7 年計	6	2	0	3	1	0	3
令和 6 年計	5	3	1	1	0	0	2
令和 5 年計	2	0	0	1	0	1	5

イ 新登録患者数（令和 7 年 1 月 1 日～令和 7 年 12 月 31 日）

年齢階級 市町村	総 数	0～4	5～9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～
おいらせ町	3	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1
三戸町	0 (1)	0 (1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
五戸町	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
田子町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南部町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
階上町	1 (2)	0	0	0	0	0	0	0	0	1 (1)	0 (1)
新郷村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
令和 7 年計	6 (3)	0 (1)	0	0	0	1	0	0	0	2 (1)	3 (1)
令和 6 年計	5 (2)	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4 (2)
令和 5 年計	2 (5)	0	0	0	0 (1)	0	0	0	0 (1)	0 (2)	2 (1)

※潜在性結核感染症は（ ）に別掲。

	総 数	活 動 性 結 核						不活動性結核	活動性不明	(別掲) 潜在性結核感染症	
		総 数	肺 結 核				肺外結核			治療中	観察中
			喀痰塗抹陽性		その他の結核菌陽性	菌陰性・その他					
			初回治療	再治療							
おいらせ町	3	3	1	0	2	0	0	0	0	0	0
三戸町	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
五戸町	2	1	0	0	1	0	0	0	1	0	1
田子町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南部町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
階上町	4	1	0	0	0	1	0	0	3	2	0
新郷村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
令和 7 年計	10	5	1	0	3	1	0	0	5	2	2
令和 6 年計	11	3	2	0	1	0	0	1	7	0	9
令和 5 年計	14	5	1	0	2	0	2	0	9	4	6

ウ 年末時全登録者の活動性分類 (令和 7 年 12 月 31 日現在)

エ 年末時全登録者数 (令和 7 年 12 月 31 日現在)

年齢階級 市町村	総 数	0～4	5～9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～
おいらせ町	3	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1
三戸町	1 (1)	0	0	0	0	0	0	0	0 (1)	0	1
五戸町	2 (1)	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1 (1)
田子町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南部町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
階上町	4 (2)	0	0	0	0	0	0	0	0	2 (1)	2 (1)
新郷村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
令和 7 年計	10 (4)	0	0	0	0	1	0	0	0 (1)	4 (1)	5 (2)
令和 6 年計	11 (9)	0	0	0	0 (1)	0 (1)	0	0	1 (1)	3 (3)	7 (3)
令和 5 年計	14 (10)	0	0	0	0 (1)	0	0	1	1 (2)	3 (5)	9 (2)

※潜在性結核感染症は()に別掲。

※年齢階級は登録時点での年齢で計上。

※結核登録者情報システム 月報・年報管理より引用。

(2) 接触者健康診断、管理検診、訪問指導等実施状況

新規患者発生時は1週間以内の初回訪問・面接を徹底し、疫学調査や服薬指導等を実施した。

患者が確実に抗結核薬を服用することで、多剤耐性結核の発生を予防するためのDOTSを実施した。

初回面接での調査の結果、感染したおそれのある者に対し接触者健康診断を実施した。

治療終了者に対して管理検診を実施した。

ア 接触者健康診断及び管理検診実施状況 (件)

区分	年度	接触者健康診断	管理検診
X線直接撮影	令和7年度	2	7
	令和6年度	3	13
	令和5年度	5	7
IGRA検査 (陽性を再掲)	令和7年度	39(3)	—
	令和6年度	27(0)	—
	令和5年度	15(1)	—

※医療機関委託を含む

イ 訪問指導等実施状況 (令和7年度) (件)

地域DOTS			
方法	自宅等訪問	来所	連絡
実数	7	3	4
延数	33	9	6

病院訪問 (新規登録患者面接等)			
用務	新規調査	新規以外 (院内面接)	退院DOTS
実数	5	2	0
延数	5	5	0

(3) 結核対策特別促進事業実施状況

ア 結核対策特別促進事業

(ア) 潜在性結核感染症を含む全結核患者に対し、服薬中断を防ぎ治療終了に導くために、家庭訪問等継続した服薬支援を行った。また、感染症診査協議会委員とともに管内のコホート検討会を実施した。

(イ) 結核予防技術者地区別講習会、結核国際セミナー・結核対策推進会議に参加した。

イ 一般対策事業

結核・呼吸器感染症予防週間をはじめ、一般住民及び関係機関に結核予防に関する正しい知識、定期健康診断の受診及び有症時の早期受診について普及啓発を実施した。

5 会議関係

(1) 八戸地域保健医療推進協議会・部会開催状況

地域保健医療推進協議会は、保健医療提供体制の充実を図るため、医療法に基づき二次保健医療圏ごとに設置している。圏域の医療・健康課題・今後の取り組み等について協議することにより、保健医療計画の効果的な推進を図っている。

八戸地域保健医療推進協議会・部会開催状況

開催日	令和 8 年 3 月 2 日（月）※書面開催
内 容	送付資料 （1）第 8 次青森県保健医療計画の進捗状況 （2）第 8 次青森県保健医療計画の進捗状況に係るロジックモデル （3）第 8 次青森県保健医療計画の進捗状況（各指標の詳細） （4）第三次青森県健康増進計画八戸圏域版 目標値の進捗状況(令和 7 年度分) （5）第三次青森県健康増進計画八戸圏域版データ訂正について （6）三八地域「働く人の健康づくり事業」について

(2) 八戸地域災害医療対策協議会

災害時において関係機関が連携して地域医療を確保するため、平成 26 年度より協議会を設置している。

八戸地域災害医療対策協議会開催状況

令和 7 年度開催なし

(3) 三八地域新型インフルエンザ対策協議会

地域新型インフルエンザ対策協議会は、新型インフルエンザ対策の充実を図るため、二次保健医療圏ごとに設置している。圏域の医療提供体制、医療確保シートの策定、その他新型インフルエンザ対策の充実に関することについて、検討・協議を行っている。

三八地域新型インフルエンザ対策協議会開催状況

令和 7 年度 オンライン開催 1 回

6 研修関係

(1) 医師臨床研修に係る地域保健研修

地域における保健・医療・福祉の包括的提供体制を理解し、公衆衛生活動、地域保健・福祉活動における臨床医としての果たすべき役割及び連携について理解を深めることを目的に、地域保健研修を実施している。

令和7年度は研修受入がなかった。

(2) 地域保健関係者研修

多様化・高度化する保健ニーズを有する地域住民がより主体的に健康を高め、地域で安心して生活できるよう、その支援者である地域保健関係者が、健康な地域づくりを目指して専門的知識や技術を習得し、生活者重視の視点に立った保健福祉サービス提供できるよう、地域保健関係者の資質の向上及び関係者間の連携を強化することを目的に開催した。

(地域保健関係者研修実施状況)

回次	期 日	テ ー マ ・ 内 容 ・ 講 師 等	対 象 者	受講者数
1	R7.9.10	市町村母子保健担当者情報交換会	管内母子保健担当保健師、保健所保健師	16
2	R7.10.7	令和7年度精神保健に関する研修会 (自殺対策地域ネットワーク連絡会と併催)	警察署、精神科病院、管内市町村保健師、保健所保健師	30
3	R7.12.22	第1回新任保健師研修 講義 「保健師活動を学ぼう」	八戸市保健所及び管内町村・県保健所の新任保健師等	21
4	R8.1.22	第2回新任保健師研修 講義及び演習 「精神保健福祉相談の支援について～地域の事例を考えてみよう」	八戸市保健所及び管内町村・県保健所の新任保健師等	21
5	R8.2.18	第3回新任保健師研修 講義及び演習 1 「大規模災害時の保健活動について」 (1) 能登半島地震における被災地支援の実際 (2) 災害時における D24H の活用について 2 「感染対策と PPE 演習」	八戸市保健所及び管内町村・県保健所の新任保健師等	31
6	R8.3.12	リーダー保健師等連絡会議 1 情報提供 (1) 保健師活動報告の変更 (2) 県主催保健師研修案 (3) 自然災害時の保健師活動ガイドラインの改訂 (4) 青森県保健師活動指針改訂の見通し 2 情報交換 (1) 担当地区の地域診断について (2) その他	八戸市保健所及び管内町村・県保健所のリーダー保健師等	13
7	R7.6.12 R7.7.10 R7.9.18 R7.9.25 R7.10.23	ICT ラウンド研修 ①第1回「手指衛生」 ②第2回「PPE」 ③第3回「機材処理、廃棄物管理」 ④第4回「飛沫・接触感染防止」 ⑤第5回「病床環境」	指導予防課保健師、薬剤師、放射線技師	6
8	R7.8.19	動物の多頭飼育における他機関連携について	地域包括支援センター、社会福祉団体、動物愛護団体ほか	21

7 統計報告・調査

(1) 月報

ア 人口動態調査

出生、死亡、婚姻、離婚、死産について審査・報告を実施した。(下記は青森県保健統計年報より)

(ア) 人口

管内の令和 6 年推計人口は、294,548 人で前年 (298,885 人) より 4,337 人減少している。

(イ) 出生

管内の令和 6 年の出生は、1,401 人、出生率 (人口千対) は 4.8 で、前年より 0.4 ポイント減少している。

近年の出生率は徐々に低下傾向にある。

(ウ) 死亡

管内の令和 6 年の死亡は 4,843 人、死亡率 (人口千対) は 16.4 で、前年より 0.2 ポイント減少している。

死因別にみると多い順に 1 位悪性新生物 1,110 人、2 位心疾患 597 人、3 位老衰 582 人、悪性新生物の部位別では多い順に 1 位気管、気管支及び肺、2 位膵、3 位胃となっている。

(エ) 乳児死亡

管内の令和 6 年の乳児死亡は 1 人、乳児死亡率(出生千対)は 0.7 である。

(オ) 死産

管内の令和 6 年の死産は 28 人で、死産率(出産千対)は 19.6 である。

(カ) 周産期死亡

管内の令和 6 年の周産期死亡は 5 人で、周産期死亡率 (出生千対) は 3.6 である。

(キ) 婚姻及び離婚

管内の令和 6 年の婚姻は 922 件で前年より 41 件増加している。また、離婚数は 479 件で、前年より 51 件増加している。

イ 病院報告 (患者票)

管内町村 6 つの病院における患者の利用状況について調査を実施した。

ウ 医療施設動態調査

医療法に基づき開設・廃止・変更等の届出の受理又は処分をした医療施設について調査を実施した。

(2) 年報・年度報

ア 衛生行政報告例

給食施設、不妊手術、人工妊娠中絶

イ 地域保健・健康増進事業報告

7 町村及び保健所

(3) 各調査報告

ア 2025 (令和 7) 年国民生活基礎調査

階上町の 2 地区、おいらせ町の 2 地区、南部町の 2 地区、田子町の 1 地区が調査対象となった。

令和 5 年度からオンライン調査が導入され、調査員による回収、郵送またはオンライン回答の提出となった。

イ 2025 年社会保障・人口問題基本調査「第 17 回出生動向基本調査」

南部町の 1 地区が調査対象となった。

Ⅲ 生活衛生課関係業務

1 食品衛生関係

(1) 営業許可を要する業種・施設・許可・監視等の状況

食品衛生法の改正により、令和３年６月１日から営業許可制度の見直しが施行され、改正食品衛生法に基づく営業許可と旧食品衛生法に基づく営業許可をそれぞれ下表に示した。

ア 改正食品衛生法に基づく営業許可を必要とする業種・施設・許可・監視等の状況

業種		区分	営業 施設数	営業許可施設数		廃業 施設数	監視 施設数	処 分 件 数								
				継続	新規			営業許可 取消命令	営業禁止 命令	営業停止 命令	改善命令	物品廃棄 命令	注意又は勧告		その他	
													文書	口頭		
飲食店営業	一般食堂・レストラン等	166		40	4	79										
	仕出し屋・弁当屋	22		4		16										
	旅館	17														
	臨時	282		56		9										
	その他	228		39	7	113										
調理の機能を有する自動販売機																
食肉販売業		33		7		32										
魚介販売	魚介類販売業	29		7		25										
	臨時魚介類販売業	2														
魚介類競り売り営業																
集乳業																
乳処理業						1										
特別牛乳搾取処理業																
食肉処理業		10		1		11										
食品の放射線照射業																
菓子製造業		145		32	4	99										
アイスクリーム類製造業		10		1		11										
乳製品製造業		1				2										
清涼飲料水製造業		13		3		12										
食肉製品製造業		2				4										
水産製品製造業		12				12										
氷雪製造業																
液卵製造業		1				3										
食用油脂製造業		3				3										
みそ又はしょうゆ製造業		15		2	1	7										
酒類製造業		3														
豆腐製造業		7		2		4										
納豆製造業		2				2										
麺類製造業		16		5		9										
そうざい製造業		42		14	2	28										
複合型そうざい製造業		1				1										
冷凍食品製造業		3		1		4										
複合型冷凍食品製造業																
漬物製造業		92		5	1	70										
密封包装食品製造業		34		5	1	25										
食品の小分け業		3		1		4										
添加物製造業																
令和7年度計		1,194		225	20	586										
令和6年度計		989		338	12	547										
令和5年度計		663		334	6	449										

イ 改正食品衛生法に基づく営業許可の町村別営業許可施設

業種 \ 町村		おい らせ 町	三 戸 町	五 戸 町	田 子 町	南 部 町	階 上 町	新 郷 村	そ の 他	合 計
飲食 店 営 業	一般食堂・レストラン等	59	22	22	13	27	21	2		166
	仕出し屋・弁当屋	1	9	1	3	7	1			22
	旅館	2		1	2	2	10			17
	臨時								282	282
	その他	64	19	21	12	24	18	6	64	228
調理の機能を有する自動販売機										
食肉販売業		11	2	6	5	7	1	1		33
魚介 販 売	魚介類販売業	8	5	1	2	5	7	1		29
	臨時魚介類販売業								2	2
魚介類競り売り営業										
集乳業										
乳処理業										
特別牛乳搾取処理業										
食肉処理業		3	1	3	1		1	1		10
食品の放射線照射業										
菓子製造業		27	21	25	18	36	15	3		145
アイスクリーム類製造業		2		3	1	2	2			10
乳製品製造業		1								1
清涼飲料水製造業			3	1	2	6	1			13
食肉製品製造業				2						2
水産製品製造業				2		2	8			12
氷雪製造業										
液卵製造業							1			1
食用油脂製造業		2			1					3
みそ又はしょうゆ製造業		3	1	1	2	4	1	3		15
酒類製造業				2				1		3
豆腐製造業			2		1	1	2	1		7
納豆製造業			1		1					2
麺類製造業		1	4	2	3	3	3			16
そうざい製造業		6	3	7	8	14	4			42
複合型そうざい製造業							1			1
冷凍食品製造業				1		1	1			3
複合型冷凍食品製造業										
漬物製造業		9	9	16	13	37	8			92
密封包装食品製造業		2		4	12	11	4	1		34
食品の小分け業		1	1		1					3
添加物製造業										
令和7年度計		202	103	121	101	189	110	20	348	1,194
令和6年度計		184	76	105	71	169	90	16	278	989
令和5年度計		130	51	68	37	114	59	15	189	663

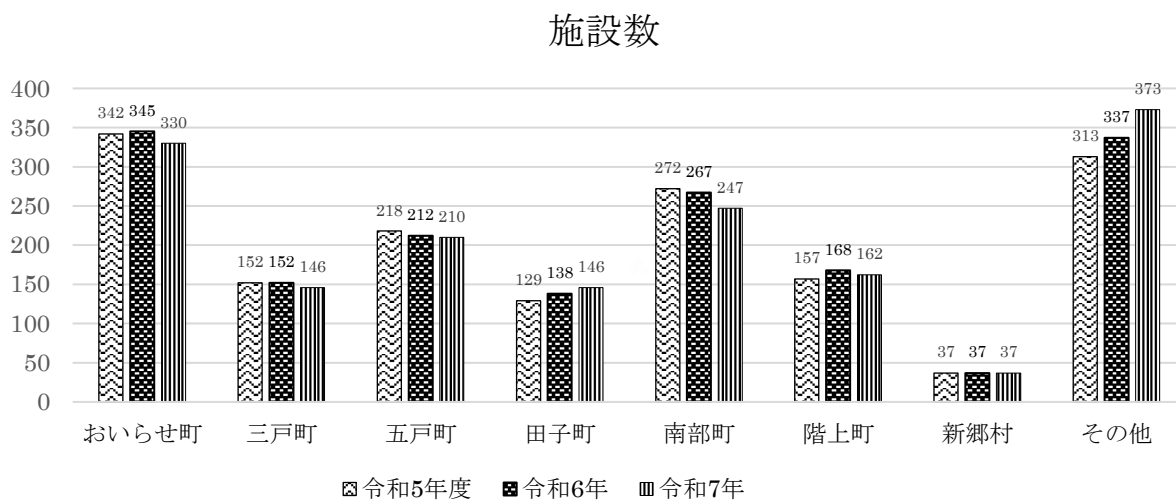
ウ 旧食品衛生法に基づく営業許可を必要とする業種・施設・許可・監視等の状況

業務 区分		営業 施設 数	許可件数		廃 業 施 設 数	監 視 指 導 件 数	行 政 処 分 等				
			継 続	新 規			営 業 禁 止	営 業 停 止	改 善 命 令	物 品 廃 棄	そ 書 の 等 他 (改 善 報 告)
飲 食 店 営 業	一般食堂・レストラン等	94			34	34					
	仕出し屋・弁当屋	20			5	7					
	旅館	6				2					
	臨時	8			24						
	その他	109			35	29					
菓子製造業		87			41	36					
乳処理業		2				2					
特別牛乳搾取処理業											
乳製品製造業		1				1					
集乳業											
魚介 販売	魚介類販売業	21			15	22					
	臨時魚介類販売業	1									
魚介類競り売り営業											
魚肉練り製品製造業											
食品の冷凍又は冷蔵業		4			2	4					
缶詰又は瓶詰食品製造業		3			1						
喫茶 店	喫茶店営業	3			4	2					
	自動販売機										
あん類製造業		1									
アイスクリーム類製造業		10			8	10					
食肉処理業		2			2	1					
食肉 販売	食肉販売業	20			8	12					
	臨時食肉販売業										
食肉製品製造業		4				5					
乳酸菌飲料製造業											
食用油脂製造業		1				2					
マーガリン又はショートニング製造業											
みそ製造業		5			2	2					
醤油製造業		2				3					
ソース類製造業		8			2	3					
酒類製造業		1									
豆腐製造業		1			2						
納豆製造業											
めん類製造業		9			5	10					
そうざい製造業		26			17	15					
添加物製造業											
食品の放射線照射業											
清涼飲料水製造業		8			3						
令和7年度計		457			210	202					
令和6年度計		667			290	335					
令和5年度計		1,290			213	609		1			

エ 旧食品衛生法に基づく営業許可の町村別営業許可施設

業種 \ 町村		おい らせ 町	三 戸 町	五 戸 町	田 子 町	南 部 町	階 上 町	新 郷 村	そ の 他	合 計
飲食店営業	一般食堂・レストラン等	29	4	23	4	12	18	4		94
	仕出し屋・弁当屋	9	2	4	3		2			20
	旅館	4		1				1		6
	臨時								8	8
	その他	36	13	21	7	14	5	1	12	109
菓子製造業		18	7	17	13	15	11	4	2	87
乳処理業		1						1		2
特別牛乳搾取処理業										
乳製品製造業								1		1
集乳業										
魚介販売	魚介類販売業	6	1	3	1	2	5	1	2	21
	臨時魚介類販売業								1	1
魚介類競り売り営業										
魚肉練り製品製造業										
食品の冷凍又は冷蔵業		2		1		1				4
缶詰又は瓶詰食品製造業		1	2							3
喫茶店	喫茶店営業				1	1	1			3
	自動販売機									
あん類製造業				1						1
アイスクリーム類製造業			1	3	1	1	3	1		10
食肉処理業			2							2
食肉販売	食肉販売業	7		5	1	5	1	1		20
	臨時食肉販売業									
食肉製品製造業		2				1		1		4
乳酸菌飲料製造業										
食用油脂製造業		1								1
マーガリン又はショートニング製造業										
みそ製造業			1	2			2			5
醤油製造業			1	1						2
ソース類製造業		2	1		3	2				8
酒類製造業		1								1
豆腐製造業				1						1
納豆製造業										
めん類製造業		1	2	1	3		2			9
そうざい製造業		6	3	4	7	3	2	1		26
添加物製造業										
食品の放射線照射業										
清涼飲料水製造業		2	3	1	1	1				8
令和7年度計		128	43	89	45	58	52	17	25	457
令和6年度計		161	76	107	67	98	78	21	59	667
令和5年度計		212	101	150	92	158	98	22	124	957

オ 年度別町村別営業許可施設数



(2) 営業届出を要する業種の業種・施設・監視等の状況

営 業 種 目	営 業 施設数	監視 施設数	処 分 件 数					注意又は勧告	
			営業許可 取消命令	営業禁止 令	営業停止 令	物品廃棄 令	その他 (改善報 告書等)	文書	口頭
魚 介 類 販 売 業 (包 装)	65	11							
食 肉 販 売 業 (包 装)	101	20							
乳 類 販 売 業	189	32							
氷 雪 販 売 業	2								
コップ式自動販売機(自動洗浄・屋内設置)	50	22							
弁 当 販 売 業	5								
野 菜 果 物 販 売 業	77	43							
米 穀 類 販 売 業	10								
通信販売・訪問販売による販売業									
コンビニエンスストア	43	14							
百貨店、総合スーパー	18	22							
自動販売機による販売業	28	1							
その他の食料・飲料販売業	123	11							
添加物製造・加工業									
いわゆる健康食品の製造・加工業	1								
コーヒー製造・加工業	6								
農産保存食料品製造・加工業	116	8							
調味料製造・加工業	21	5							
糖 類 製 造 ・ 加 工 業	1								
精 穀 ・ 製 粉 業	7	1							
製 茶 業	3	1							
海藻製造・加工業	2	1							
卵 選 別 包 装 業	5								
その他の食料品製造・加工業	64	8							
行	4								
学 校	3	2							
病 院 ・ 診 察 所	1	1							
事 業 所	1	5			1				
社 会 福 祉 施 設 等	66	10							
そ の 他	9								
器具、容器包装の製造・加工業	4								
露店、仮設店舗等における飲食の提供(営業以外)	1								
そ の 他	3								
令 和 7 年 計	1,029	218			1				
令 和 6 年 計	952	181							
令 和 5 年 計	871	283							

(3) 食品の収去検査実施状況

区分 食品名	検査した 収去検体数	微生物学検査 (延数)	理化学検査 (延数)	不良検体数
魚 介 類	1	1		
冷 凍 食 品	2	2		1
魚 介 類 加 工 品 (か ん 詰 ・ び ん 詰 を 除 く)	1	1		
肉 ・ 卵 類 お よ び そ の 加 工 品	6	3	3	
乳 製 品	2	1	1	
乳 類 加 工 品 (アイスクリーム類を除きマーガリンを含む)				
ア イ ス ク リ ー ム 類 ・ 氷 菓	1	1		
穀 物 お よ び そ の 加 工 品 (か ん 詰 ・ び ん 詰 を 除 く)	3		3	
野 菜 類 ・ 果 物 類 お よ び そ の 加 工 品 (か ん 詰 ・ び ん 詰 を 除 く)	18		18	
菓 子 類	3		3	
清 涼 飲 料 水	5	1	4	
酒 精 飲 料				
氷 雪				
水				
か ん 詰 ・ び ん 詰 食 品	3		3	
そ の 他 の 食 品	4	2	4	
添 加 物 及 び そ の 製 剤				
器 具 及 び 容 器 包 装				
お も ち や				
計	49	12	39	1

(4) 不良食品等の発見及び措置状況

区分 食品名	不良食品発生件数	営業者等からの届出	消費者の届出	保健所で発見	発見場所		不良理由					行政措置の状況							
					県内	県外	表示違反	細菌学	カビ・異物混入	変敗・その他	回収・返品・廃棄	営業停止	設備改善	報告書	顛末書	指導	他の保健所に移送	その他	
令和7年度計	6	1	4	1	4	2		1		4	1	2					4		
令和6年度計	3	1	1	1	1	2	1				2						2		
令和5年度計	5	4		1	4	1	3	1		1					1	1	2		

(5) 食中毒発生状況

年度	発生件数	患者数 (人)	死者数 (人) (再掲)	原因物質				
				細菌	ウイルス	自然毒	化学物質	不明
7	1	55	0	1				
6	0	0	0					
5	1	26	0	1				

(6) 食品衛生関係講習会の実施状況

年度		7	6	5
区分	回数	8	17	18
	受講者数	484	595	762
そ の 他	回数	11	11	10
	受講者数	290	277	240
計	回数	19	28	28
	受講者数	774	872	1002

(7) 食品衛生推進員の委嘱

八 戸 食 品 衛 生 協 会	2 人
三 戸 地 方 食 品 衛 生 協 会	6 人
計	8 人

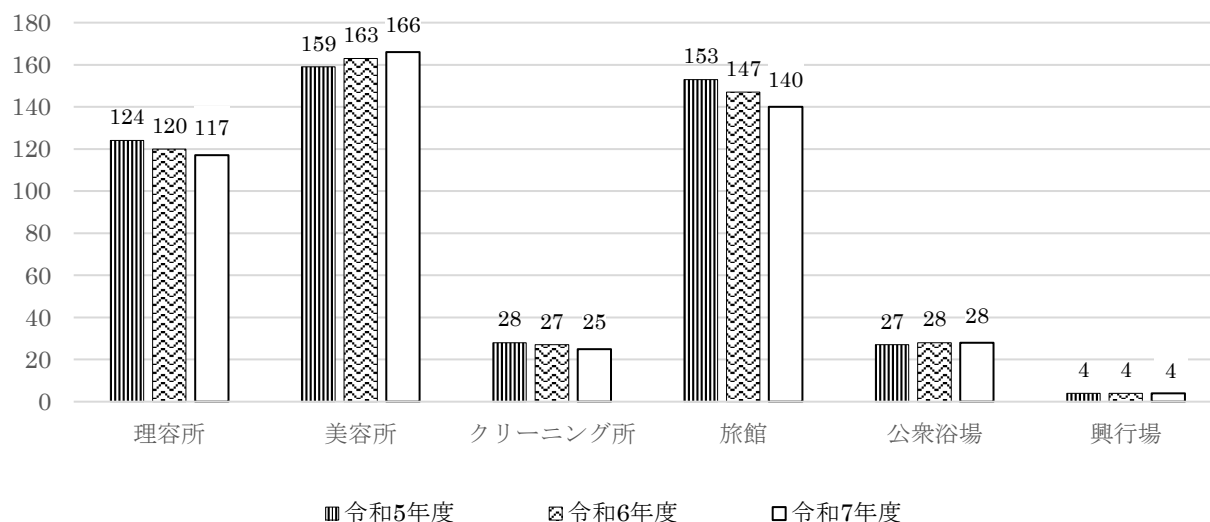
2 化製場等関係

業 種	施設数
死亡獣畜取扱場	1
化製場	2
法第8条による施設	2

3 生活衛生関係

(1) 生活衛生関係営業施設の状況

ア 年度別生活衛生関係営業施設数



イ 生活衛生関係町村別営業施設数

施設区分 町村	理 容 所	美 容 所	ク リ ー ニ ン グ 所	(取次所再掲)	旅 館			公衆浴場		興 行 場
					旅館・ホテル	簡易宿所	下宿	一般	その他	
おいらせ町	27	54	7	(3)	9	1		2	2	1
三戸町	13	22	3	(2)	1	14		1	1	1
五戸町	24	30	5	(2)	3	9		3	3	
田子町	10	13			2	21		1	1	1
南部町	23	28	7	(3)	3	55		5	3	1
階上町	13	15	2	(1)	12	3		0	2	
新郷村	7	4	1		1	6		2	2	
令和7年度計	117	166	25	(11)	31	109	0	14	14	4
					140			28		

ウ 生活衛生関係営業施設の許可・廃止状況

施設区分 件数	年度	理 容 所	美 容 所	ク リ ー ニ ン グ 所	(取次所再掲)	旅 館			公衆浴場		興 行 場
						旅館・ホテル	簡易宿所	下宿	一般	その他	
許可 (確認)	7	0	4	0	(0)		2			1	0
						2			1		
	6	2	7	1	(1)		2		1	1	0
						2			2		
廃止	5	2	3	1	(1)	1	3			4	1
						4			4		
	7	3	1	2	(1)	2	7		1		0
						9			1		
	6	6	3	2	(2)		8		1		0
						8			1		
	5	8	9	3	(2)	2	1				1
						3			0		

(2) 生活衛生関係営業施設監視・指導の状況

施設区分 年度	理 容 所	美 容 所	ク リ ー ニ ン グ 所	(取次所再掲)	旅 館			公衆浴場		興 行 場
					旅館・ホテル	簡易宿所	下宿	一般	その他	
令和7年度	40	54	11	(5)	13	15	0	13	5	1
令和6年度	28	62	16	(3)	14	35	0	6	4	2
令和5年度	55	59	17	(7)	12	11	0	8	4	2

4 建築物衛生関係

(1) 特定建築物施設数

種別 町村	興行場	百貨店	店 舗	事務所	学 校	旅 館	その他	計
おいらせ町			5	1				6
三戸町			1		1			2
五戸町				1	1		1	3
田子町								
南部町				1				1
階上町			2					2
新郷村								
令和7年度計			8	3	2		1	14

(2) 建築物における衛生環境の確保に関する事業の登録数

種別 年度	建築物清 掃業	建築物空 気環境測 定業	建築物飲 料水水質 検査業	建築物飲 料水貯水 槽清掃業	建築物ね ずみ・昆 虫防除業	建築物総 合管理業	建築物空 気調和用 ダクト清 掃業	建築物排 水管清掃 業	計
令和7年度	14	4	5	16	9	2		3	53
令和6年度	16	4	5	17	8	2		3	55
令和5年度	16	4	5	18	9	2		3	57

5 その他の施設関係

墓地関係及び遊泳用プールの町村別施設数

種別 町村	火葬場	墓地	納骨堂	遊泳用プール
おいらせ町		32	1	1
三戸町	1	79	2	1
五戸町	1	36		1
田子町		91		2
南部町		88	4	3
階上町		33		1
新郷村		44		1
令和7年度計	2	403	7	10

6 温泉関係

(1) 源泉及び温泉利用施設の許可状況

市町村	区分 年度	源泉数	掘さく申請 (掘削許可)	増掘申請 (増掘許可)	動力申請 (動力許可)	利用申請 (利用許可)	備考
八戸市	7	31					
	6	31					
	5	31					
おいらせ町	7	12					
	6	12					
	5	12					
三戸町	7	2					
	6	2					
	5	2					
五戸町	7	3				1	
	6	3				2	
	5	3					
田子町	7	1					
	6	1					
	5	2					
南部町	7	3					
	6	3					
	5	3					
階上町	7	0					
	6	0					
	5	0					
新郷村	7	3					
	6	3					
	5	3					
合 計	7	55					
	6	55					
	5	56					

(2) 温泉（源泉）及び温泉利用施設の監視指導状況

年 度	区 分	合 計	源泉・掘さく・動力（増掘）	利 用 施 設
7		65	13	52
6		45	9	36
5		39	11	28

IV 健康増進課関係業務

1 健康づくり関係

(1) 「第三次青森県健康増進計画八戸圏域版」の推進について

八戸圏域 8 市町村の住民一人ひとりの早世の予防と生活の質の向上を図り、健康寿命が延伸することで、それぞれがお互いの個性を認め合い、豊かな生活をおくることができる社会の実現をめざして、平成 14 年 1 月「健康あおもり 21 八戸圏域版」を策定し、平成 19 年度には、「健康あおもり 21 八戸圏域版」改訂版を策定した。

平成 25 年 12 月には、「早世の減少と健康寿命の延伸により全国との健康格差の縮小をめざす」ことを目標に「健康あおもり 21 八戸圏域版（第 2 次）」を策定し、策定から 5 年が経過した平成 30 年度に中間評価と指標の見直しを行い、本計画と各種関連計画を一体的に推進する新たな取組方針について明記した改訂版を策定し、令和 5 年度に最終評価を行った。

国が定める「国民の健康増進の総合的な推進を図るための基本的な方針」を勘案し、これまでの状況を踏まえ、県が「第三次青森県健康増進計画」を策定したことから、当圏域においても県と同様の目標を掲げ、令和 6 年度、新たに「第三次青森県健康増進計画八戸圏域版」を策定し、取組を推進している。

(2) 市町村における健康増進計画（第 3 次）の進捗管理について

保健所は健康増進計画（第 3 次）の推進にあたり、健康づくり推進協議会等への参加により支援を行った。

(3) 町村健康づくり推進協議会への支援

「健康づくり推進協議会」は管内 7 町村に設置されており、委員の委嘱等を受け協議会に参加し、専門的、広域的視点から助言し、支援を行っている。

＜町村健康づくり推進協議会への出席状況＞

町村名	期日	会議名	委員委嘱	出席者
おいらせ町	R7.9.16	健康づくり推進協議会	保健所長	健康増進課長（代理出席）、地区担当保健師
三戸町	R7.7.31	健康づくり推進協議会	保健所長	保健所長、地区担当保健師
	R8.3.18			地区担当保健師 ※オブザーバーのみ
五戸町	R7.6.3	健康づくり推進協議会	保健所長	業務担当、地区担当保健師 ※オブザーバーのみ
田子町	R8.3.23	健康づくり推進協議会	保健所長	地区担当保健師 ※オブザーバーのみ
南部町	R7.7.14	健康づくり推進協議会	保健所長	保健所長、地区担当保健師
	R7.11.17			保健所長、地区担当保健師
階上町	R7.6.25	健康づくり推進協議会	保健所長	保健所長、地区担当保健師
新郷村	R7.11.5	健康づくり推進協議会	保健所長	保健所長、地区担当保健師

(4) 市町村健康づくり担当者会議

第三次青森県健康増進計画八戸圏域版の推進や市町村の健康づくり業務について情報交換するため、市町村健康づくり担当者を参集する会議を実施。

日 時	令和 7 年 12 月 22 日（月）9:30～10:30
場所・方法	オンライン開催
参加者	圏域内市町村健康づくり担当者
内 容	(1) 情報提供 「第三次青森県健康増進計画八戸圏域版」の進捗状況について (2) 情報交換 ①フッ化物洗口について ②飲酒に関する取組について ③その他

(5) 地域・職域保健の連携推進事業

ア 協議会の開催

三八地域 地域・職域連携推進協議会

開催日	令和7年12月22日(月) 10:45~12:00
場所・方法	青森県三戸保健所 2階 大会議室(ハイブリッド開催)
内 容	(1) 令和7年度「働く人の健康づくり事業」の経過及び実績について (2) 令和8年度「働く人の健康づくり事業」の実施について (3) 三八地域の職域の健康課題と解決に向けて

イ 健康教育、イベント等

イベント名	期 日	対 象	参加者数	内 容
三八地域働く人の健康づくり応援プログラム定着事業	R7.4.8~ R8.3.31	圏域内事業所	11事業所 (延べ 14回)	三八地域の希望する事業所に対し、栄養・運動・こころ・喫煙・歯科口腔・糖尿病・がんの7分野に関する事業所への講師派遣(オンライン対応含む)や資料提供を実施

ウ その他

三八地域の方々に向けて、健康づくりに関する情報等を当所のアカウント(Instagram、X)で投稿した。

(6) 喫煙対策推進事業

喫煙による健康被害に対する予防意識の普及啓発を図り、「第三次青森県健康増進計画八戸圏域版」(分野(4)喫煙)の施策の方向性及び目標項目を実現することを目的とする。

イベント名	内 容
禁煙週間、世界禁煙デー	ポスター掲示、パンフレット配布、八戸合同庁舎内放送、SNS投稿
飲食店における受動喫煙対策キャンペーン	世界禁煙デーに合わせて、受動喫煙防止を図る観点から、全国一斉に飲食店における改正健康増進法の施行状況の確認を行うこととなり、計7店舗で現地調査を行い、必要時指導・助言を行った。

(7) 健診データ等分析結果について

	内 容
特定健診データの分析	令和6年度分実績の管内特定健診データ集計について、がん・生活習慣病対策課が国保連から一括でデータ提供してもらう健診データ(国保対象)を、ピボットテーブルを用いて、保健所の各町村担当保健師がそれぞれ集計し、分析したデータを町村へ還元した。

(8) 保健協力員研修会

青森県国民健康保険団体連合会からの助成事業の一環として、三八地方保健協力員等を対象に、保健協力員活動に関する情報交換と地域の健康問題についての学習、意見交換を行い、管内保健協力員の活性化と地域住民の健康づくりの推進を図ることを目的に開催した。

期 日	令和7年10月28日(火) 10:00~12:00
場 所	八戸総合卸センター 1階コネクトホール
内 容	1. 情報提供 テーマ:「管内の特定健診、特定保健指導実施状況等について」 説明者:青森県三戸保健所 健康増進課 技師 角田 美佳 2. 講話及び実技 テーマ:「『こころの健康』について考える」 講師:青森県公認心理師・臨床心理士協会 産業組織領域担当理事 盛田 沙織 氏 3. 活動発表 発表者:五戸町保健協力員会
参加人数	保健協力員 59人、市町村・保健所事務局 12人 計 71人

(9) 健康教育

イベント名	期 日	対 象	参加者数	内 容
小中学校向け 健康教育	① R7.9.12 ② R8.2.5	① 三戸町立斗川小 (3～5年・保護者) ② 八戸市立轟木小 (4～6年)	① 17人 ② 15人	がん・生活習慣病対策課 事業で、肥満傾向児出現率 低下に向けた健康教育を実 施した。 2校から応募があり、両校 ともに「甘い飲み物に含ま れる砂糖の実験による食の 選択に関する学習」を行っ た。

2 精神保健福祉関係

精神保健福祉法及び障害者総合支援法、精神障害者に配慮した保健医療及び福祉の推進、地域保健活動の充実、障害者福祉の充実、障害者プランの着実な推進により、精神障害者の社会復帰の促進及び自立と社会経済活動への参加促進のための施策を実施し、精神保健福祉の向上を図った。

(1) 精神障害者申請・通報・届出状況

精神保健福祉法に基づく申請・通報・届出は 51 件あり、その内 11 件が要措置であった。令和 7 年度末の措置患者は 2 人となっている。

申請・通報・届出件数及び処理状況（令和 7 年度中に処理が完了した件数のみ計上） (件)

区 分	申 請 通 報	調査により指定医の 診察の必要がないと 認 め た 者	指 定 医 の 診 察 を 受 け た 者		
			法 第 29 条 該当症状の者	法第 29 条該当症 状でなかった者	計
一 般 の 申 請	1	1	0	0	0
警 察 官 の 通 報	41	25	10	6	16
検 察 官 の 通 報	7	4	1	2	3
保護観察所長の通報	0	-	-	-	-
矯正施設の長の通報	2	2	0	0	0
病院の管理者の届出	0	-	-	-	-
計	51	32	11	8	19

(2) 精神保健福祉手帳交付状況

令和 7 年度の交付件数は 2,113 件であった。令和 7 年度末現在の手帳所持者数は、4,082 人であった。

精神障害者保健福祉手帳交付件数 (件)

件数 市町村名	所 持 者 数				令 和 7 年 度 交 付 件 数				令 和 6 年 度	令 和 5 年 度	令 和 4 年 度
	合 計	1 級	2 級	3 級	合 計	1 級	2 級	3 級			
八 戸 市	3,175	762	1,940	473	1,628	348	1,001	279	1,685	1,668	1,632
おいらせ町	211	46	122	43	107	20	66	21	116	111	89
三 戸 町	94	23	57	14	54	11	35	8	48	61	55
五 戸 町	188	45	110	33	101	25	60	16	98	101	108
田 子 町	64	25	29	10	40	13	19	8	30	34	30
南 部 町	187	55	105	27	94	22	56	16	101	104	93
階 上 町	146	37	85	24	79	22	47	10	82	91	78
新 郷 村	17	7	9	1	10	3	6	1	7	11	7
合 計	4,082	1,000	2,457	625	2,113	464	1,290	359	2,167	2,181	2,092

【 参 考 】

(件)

	令和 6 年度 末所持者数 (A)	令 和 7 年 度 交 付 件 数 (B)					再交付	有効期限 経過等 (C)	令和 7 年度 末所持者数 (A + B - C)
		合計	新規	更新	転入	程変			
1 級	1,028	464	26	432	2	4	46	492	1,000
2 級	2,454	1,290	146	1,124	16	4	188	1,287	2,457
3 級	585	359	105	245	9	0	54	319	625
合計	4,067	2,113	277	1,801	27	8	288	2,098	4,082

(3) 医療状況

ア 自立支援医療（精神通院医療）利用者数

令和 7 年度中の受給者証交付人数は 5,946 人、処理件数は 13,554 件であった。

受給者証処理件数内訳（延べ）

(件)

新 規	継 続	転 入	変更等	再登録	合 計
396	10,967	47	1,894	250	13,554

イ 圏域内医療機関総入院患者数（精神病院月報）

令和 7 年度末で 1,001 人であった。

入院通院状況（精神病院月報より）

(人)

年 度	入 院				自立支援医療 (精神通院医療) 利用者数
	合 計	措 置	医 療 保 護	任 意	
令和 3 年度	1,175	1	580	594	6,300
令和 4 年度	1,062	3	550	509	5,829
令和 5 年度	1,053	2	566	485	6,014
令和 6 年度	1,009	4	523	482	5,833
令和 7 年度	1,001	2	544	455	5,946

(4) 精神保健福祉相談状況

定期相談：嘱託医(精神科医師)による相談を隔月 1 回（偶数月）開催。延べ 8 件。

随時相談：保健師による相談。延べ 5 件。

電話相談：保健師による相談。延べ 83 件。

関係機関連絡：関係機関との連絡。延べ 164 件。

相談内容を見ると、受診・入院に関する相談が最も多く、その他にも多岐にわたる相談があった。

ア 相談日数・件数

(件)

区 分	定期開催日数	総 延 件 数	再 掲		
			定 期	随 時	電 話
一般精神保健福祉相談	6	96 (53)	8 (8)	5 (5)	83 (40)

() は実数

イ 目的別相談件数

(件)

相 談 内 容	受 診 ・ 入 院 について	通 院 ・ 服 薬 について	生 活 指 導 等 について	経 済 的 問 題	性 格 ・ 行 動 上 の こと	患 者 への 接 し 方 について	ア ル コ ー ル について	薬 物 について	人 間 関 係 について	施 設 入 所 について	社 会 復 帰 について	福 祉 サ ー ビ ス の 利用 について	ひ き こ も り	そ の 他	自 殺 関 連 (再 掲)	計
総延件数	31	3	1	1	7	5	1	0	6	0	0	0	0	41	1	96

(5) 訪問指導状況

令和 7 年度延べ 64 件であった。

訪問指導状況

(件)

事 業 区 分	保健師（相談員を含む）による	その他の職員による	合 計
延 人 員	64	0	64
実 人 員	43	0	43

(6) ケア会議の開催及び参加

＜ケア会議の開催及び参加状況＞

措置解除時及び措置 入院患者退院時	医療観察法に係るケア 会議	その他（ケース対応に 係る打合せ）	計
2 回	9 回	3 回	14 回

(7) 自殺予防対策事業

ア 青森県自殺対策地域ネットワーク連絡会では、圏域内の自殺の現状・課題をもとに、自殺未遂者支援における各機関の役割、課題について情報交換し、関係機関の連携強化を図るため開催した。

	自殺対策地域ネットワーク連絡会
日時	令和 7 年 10 月 7 日（火）14:00～16:00
場所・方法	グランドサンピア八戸 対面開催
参加者	30 人（8 市町村、精神科医療機関、警察、消防）
内容	○情報提供 「警察における精神保健福祉法第 23 条通報の現状と課題」 八戸警察署 「青森県三戸保健所における通報対応とケース支援」 青森県三戸保健所 ○情報交換 自殺未遂者への関わりを例に、各機関の役割、支援の流れや課題を共有 ○講演 「精神保健指定医からみた措置診察の実際と課題」 講師：医療法人青仁会 青南病院 副院長 田名部 茂氏

イ 市町村の自殺対策計画の推進に係る支援
自殺対策計画の評価に係る会議等へ出席した。

＜評価に係る会議等への出席状況＞

町村名	期日	会議名	委員委嘱	出席者
八戸市	R7.10.1	自殺対策ネットワーク会議		健康増進課長、 業務担当
おいらせ町	R7.9.16	健康づくり推進協議会	保健所長	健康増進課長、 地区担当保健師
三戸町	R7.8.31	健康づくり推進協議会	保健所長	保健所長、地区 担当保健師
	R8.3.18			地区担当保健師
五戸町	R7.6.3	健康づくり推進協議会	保健所長	地区担当保健師
田子町	R8.3.23	健康づくり推進協議会	保健所長	地区担当保健師
南部町	R7.7.14	健康づくり推進協議会	保健所長	保健所長、地区 担当保健師
	R7.11.17			
階上町	R7.9.17	障害者自立支援協議会	保健所長	地区担当保健師
	R8.2.17			

(8) 関係機関等連絡会議及び研修

会 議 名	期 日	出席者	内 容
精神科救急医療システム 連絡調整委員会	R8.2.9	23 人	議事 (1) 組織会 (2) 報告 ①稼働実績 ②当番病院の決め方 ③通報対応状況 (3) 意見交換 (4) その他

(9) 精神障害者家族会等の組織育成

精神障害者の理解を深め、障害者の社会復帰を目標に学び合い家族間の親睦を図るとともに、社会における偏見を是正し、地域精神保健福祉の向上を図るため、会の自立した活動を妨げないよう、家族会の運営等に対しての助言、支援を行った。

ア 県南地区家族学習交流会への支援

会員の高齢化等に伴い、令和6年度から研修会の事務局は、担当できる家族会が開催できる年度に開催することとなった。

令和7年度は、県南地区家族学習交流会に関する参加依頼や周知依頼はなかった。

イ 八戸地域認知症者を抱える家族の会「やさしい手の会」への支援

年数回、自主的に集まり活動している。令和7年度は総会の出席依頼はなく、活動日のお知らせがあるのみだった。

3 母子保健関係

(1) 妊産婦保健指導状況

妊婦連絡票は、母子保健衛生の向上、乳児死亡率の低減等を図ることを目的として、医療機関・市町村・保健所の相互連携のもとに、妊婦への生活指導等効果的な支援活動を推進するため、平成7年度から実施しているものである。

令和7年度310件の妊娠届出があり、そのうち14医療機関から303件の妊婦連絡票の提出があった。

また妊婦保健指導報告書発行数307件、妊婦連絡票の提出はないが保健指導が行われたものは12件であった。

要連絡・指導妊産婦連絡票は、ハイリスク妊産婦を把握し、適切な保健指導を行うために実施しているものであり、令和7年度は56件であった。

(2) ハイリスク新生児情報共有システム

平成25年度から未熟児訪問指導は市町村に移譲され、新たに「青森県ハイリスク新生児情報共有システム」により、ハイリスク新生児に係る連携を実施することになった。

ハイリスク新生児は、正常な新生児に比べて生理的に未熟で、疾病にもかかりやすく、心身の障害を残すことがあり、ハイリスク新生児を養育する保護者の不安等も強いことから、ハイリスク新生児訪問指導を通じて育児支援を適切に進めるために関係機関と情報を共有し、連携体制の構築に努めている。

令和7年度はハイリスク新生児出生連絡票受理18件、ハイリスク新生児訪問指導連絡票発行数16件であった。

(3) 小児慢性特定疾病医療費助成制度及び小児慢性特定疾病児童手帳交付

小児慢性特定疾病にかかっている児童等について、健全育成の観点から、患児家族の医療費の負担軽減を図るため、その医療費の自己負担分の一部を助成している。

平成27年1月1日から、より公平かつ安定的な医療費助成の制度として、新たな小児慢性特定疾病医療費助成制度となり、旧制度の11疾患群514疾病の名称や分類を見直した597疾病に、新たに107疾病を加えた14疾患群704疾病が医療費助成の対象となった。その後、対象疾病は平成29年4月1日から14疾患群722疾病に拡大、平成30年4月1日から16疾患群756疾病に拡大、令和元年7月1日から16疾患群762疾病に拡大、令和3年11月1日から16疾患群788疾病に拡大、令和7年4月1からは16疾患群801疾病に拡大されている。

令和7年度末の管内の小児慢性特定疾病医療受給者数は58人であった。

また、小児慢性特定疾病医療費支給の承認を受けた児童に対し、緊急の連絡先等を記載する、小児慢性特定疾病児童手帳（ひまわり手帳）を交付した。

令和7年度 小児慢性特定疾病医療受給者数・小児慢性特定疾病児童手帳交付状況(R8.3.31 現在)

		計	おい らせ 町	三 戸 町	五 戸 町	田 子 町	南 部 町	階 上 町	新 郷 村
合 計	受 給 者	58	21	8	12	1	9	6	1
	手 帳	7	3	1	1		2		
01 悪性新生物	受 給 者	7	3	1	2			1	
	手 帳	1	1						
02 慢性腎疾患	受 給 者	9	3	3	1			2	
	手 帳								
03 慢性呼吸器疾患	受 給 者	1						1	
	手 帳								
04 慢性心疾患	受 給 者	15	6	1	4	1	2	1	
	手 帳	2	1				1		
05 内分泌疾患	受 給 者	1	1						
	手 帳								
06 膠原病	受 給 者	1					1		
	手 帳	1					1		
07 糖尿病	受 給 者	1			1				
	手 帳	1		1					
08 先天性代謝異常	受 給 者	1	1						
	手 帳								
09 血液疾患	受 給 者	3	1	1			1		
	手 帳	1	1						
10 免疫疾患	受 給 者								
	手 帳								
11 神経・筋疾患	受 給 者	9	4		2		2		1
	手 帳								
12 慢性消化器疾患	受 給 者	6	1	2	2		1		
	手 帳	1			1				
13 染色体又は遺伝子 に変化を伴う症候群	受 給 者	1					1		
	手 帳								
14 皮膚疾患	受 給 者								
	手 帳								
15 骨系統疾患	受 給 者	3	1				1	1	
	手 帳								
16 脈管系疾患	受 給 者								
	手 帳								

※ 2 疾患ある者は主要疾患を含む

(4) 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業

長期にわたり療養を必要とする児童等の健全育成及び自立促進を図るため、小児慢性特定疾病児童等及びその家族からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言を行うとともに、関係機関との連絡調整その他の事業を行うことを目的に実施した。

ア 所内相談（小児慢性特定疾病医療受給者証申請時等の面接）

相談内容別人員数

(件)

実 人 員	延人員								
	申 請 等	医 療	家庭看護	福祉制度	就 学	食事・栄養	歯 科	そ の 他	計
9	8	0	0	0	0	0	0	1	9

イ 訪問指導 5 件（実 4 件）

ウ 療育相談巡回指導 0 件

エ 電話相談 3 件

オ 要保健指導児の疾患別相談状況 1 件

（小児慢性特定疾患医療意見書等で保健所による要保健指導の記載のあった者に対して実施した件数）

(5) 性と健康の相談支援事業

プレコンセプションケア（女性やカップルを対象として、将来の妊娠のための健康管理を促す取組）を含め、男女を問わず性や生殖に関する健康管理を総合的に推進し、ライフステージに応じた切れ目のない健康支援を実施することを目的に随時実施した。

令和 7 年度の相談件数は 0 件であった。

(6) 妊産婦支援体制整備事業（母子保健ネットワーク強化事業）

妊産婦及び乳幼児への適切な支援を行い、母子の孤立防止や育児不安の軽減を図るため、関係機関と情報共有し、連携の強化や体制整備を進めることを目的に実施した。

母子保健ネットワーク会議等開催状況

日時/期間	令和 7 年 9 月 10 日（水） 14：00～15：30	令和 8 年 2 月 20 日（金） 14：00～16：30
場 所	青森県三戸保健所 2 階大会議室	八戸総合卸センター 2 階コネクトルーム
参加者	16 人（市町村母子保健担当者 11 人、 青森県三戸保健所 5 人）	27 人（市町村母子保健・精神保健担当者 13 人、産婦人科 7 人、精神科 4 人、児童相談所 3 人）
内 容	情報交換 （1）こども家庭センターの設置運営 状況 （2）5 歳児健診の現状や課題、 フォローアップ体制について （3）その他	1. 情報提供 （1）八戸圏域における妊産婦及び ハイリスク新生児の状況 （2）事前アンケート結果について 2. 講演 「周産期メンタルヘルスケアの理解～母子 保健と精神保健の連携体制構築に向けて ～」 講師：弘前大学大学院 保健学研究科 心理支援科学領域 教授 斉藤 まなぶ 氏 3. 意見交換 テーマ「妊産婦メンタルヘルス支援のため に地域でできること」

(7) 母子保健ライブラリー整備事業

母子保健に関する健康教育や保健指導等に活用するための専門図書、視聴覚教材、特殊模型等を整備し、母子保健関係者に閲覧・貸し出しを行い、母子保健事業の充実を図ることを目的に実施している。

令和7年度利用状況

閲覧者数	貸し出し件数	貸し出しの内容			内訳
		図書	視聴覚教材	模型等	
0	4				4

4 栄養関係

(1) 国民健康・栄養調査

国民健康・栄養調査は国民の身体の状態、栄養摂取量及び生活習慣の状態を明らかにし、国民の健康増進の総合的な推進を図るための基礎資料を得るために実施しているもので、当保健所管内の1地区が令和7年国民健康・栄養調査に該当し、調査を実施した。

ア 対象地区及び世帯数等

- ・対象地区：階上町階上町大字道仏字榊、字上久保、字鹿糠
- ・対象世帯数：20世帯
- ・対象人数：61人（うち20歳以上55人）

イ 調査の内容

栄養摂取状況調査（歩数調査含む）、生活習慣調査、身体状況調査

ウ 調査日程

- ・調査票配布及び説明：11月12日～14日（世帯訪問）
- ・身体状況調査：11月19日（場所：階上町道仏交流センター）
- ・調査票回収：11月18日～19日（世帯訪問）

(2) 給食施設栄養管理指導事業

ア 施設巡回指導

栄養効果の十分な給食の提供及び給食担当者の栄養に関する知識の向上が図られるよう、管内の給食施設に対して指導、助言を実施した。

実施状況

区 分	特定給食施設		特定多数人に対して継続的に食事を供する施設（特定給食施設を除く）		計		総計
	栄養士有	栄養士無	栄養士有	栄養士無	栄養士有	栄養士無	
栄養管理巡回指導施設数（A）	9	0	28	12	37	12	49
施設来所指導数	0	0	0	0	0	0	0
電話による相談数	0	0	0	0	0	0	0
喫煙者への栄養・運動指導延人員	0	0	0	0	0	0	0
対象給食施設数（B）	14	0	48	15	62	15	77

イ 研修会の開催

給食施設を利用する喫食者の健康増進に寄与されるよう、幼稚園、保育所及び認定こども園に従事している管理者、管理栄養士、栄養士及び調理師等を対象に研修会を開催した。

開催日時	令和8年2月16日（月）13：30～15：30
開催方法・場所	[方法] サテライト形式によるWeb開催 [場所] 保健所、おいらせ町会場、五戸町会場、階上町会場、南部町会場
参加者数	29施設29人（及び管内町村5町村5人）
内 容	関係者間の連携を深め、適切な栄養管理を実施することを目的とし、市町村栄養業務担当者研修会と併催で開催した。 1 講義「偏食・好き嫌いのある子どもへの支援について」 八戸学院大学 健康医療学部 人間健康学科 教授 佐藤 千恵子 氏 2 意見交換 各会場にて講義の振り返り、情報交換

(3) 食品表示基準に基づく栄養成分表示の指導

加工食品及び添加物の容器包装への栄養成分表示について、食品表示基準に基づき適正に表示されるよう食品関係業者に指導・助言を実施した。

＜対応回数＞

- ア 栄養成分表示 : 13 回 (11 事業者)
- イ 栄養機能食品 : 0 回
- ウ 機能性表示食品 : 6 回 (2 事業者)

(4) 虚偽・誇大広告の禁止に関する指導

健康保持増進の効果等の食品の広告が、虚偽・誇大とならないよう、食品関係業者に指導・助言を実施した。

＜対応回数＞4 回 (2 事業者)

(5) 市町村栄養改善業務支援事業

ア 連絡調整会議・研修会

地域の健康・栄養課題の改善に向けた施策が他職種や関係機関と連携し効果的に実施できるよう、栄養改善業務担当者を対象に連絡調整会議、研修会を開催した。

項目	連絡調整会議	研修会
開催日時	令和 7 年 8 月 19 日 (火) 14 : 00～16 : 00	令和 8 年 2 月 16 日 (月) 13 : 30～15 : 30
開催方法・場所	[方法] 集合形式 [場所] 八戸合同庁舎 1 階第 1 会議室	[方法] サテライト形式による Web 開催 [場所] 保健所、おいらせ町会場、五戸町会場、階上町会場、南部町会場
参加者数	5 町 5 人、三戸保健所 3 人、上北保健所 1 人、 (栄養学生 5 人)	5 町村 5 人、保健所 3 人、 (管内幼稚園及び児童福祉施設 29 施設 29 人)
参加者内訳	・町村：管理栄養士 5 人 ・保健所：健康増進課長、管理栄養士 2 人	・町村：管理栄養士 4 人、保健師 1 人 ・保健所：健康増進課長、管理栄養士 2 人
内 容	1 各町村の栄養関係業務の実施状況及び実施予定 (情報共有) 2 味の素ファンデーションの支援活動 (情報提供) 3 糖尿病予防のための健康教育について (情報共有) 4 圏域内の小売業や飲食店の健康志向メニューについて (情報交換)	※給食施設栄養管理研修会と併催 1 講義「偏食・好き嫌いのある子どもへの支援について」 八戸学院大学 健康医療学部 人間健康学科 教授 佐藤千恵子 氏 2 意見交換 各会場にて講義の振り返り、情報交換

イ 市町村栄養改善業務の状況把握や支援等

- ・健康増進課長と町村担当保健師とともにおいらせ町、五戸町、田子町、階上町を訪問し、相互の保健活動について情報交換、意見交換を実施し、町の課題と今年度の重点的事業及び栄養改善活動の取組を把握した。
 - ・田子町から健康教室への対応依頼があり、田子町の住民に対し「免疫力を高める食事について」というテーマで講話を行った。
- (令和 7 年 12 月 4 日 (木) 高血圧予防教室、令和 7 年 12 月 12 日 (金) 糖尿病予防教室)

ウ 新採用行政栄養士の育成支援

今年度階上町に採用された管理栄養士 1 人に対し、管内 2 町において事業見学を調整し、実施した。

- (ア) 三戸町離乳食教室 令和 7 年 9 月 24 日 (水)
- (イ) 五戸町食生活改善推進員養成講座 令和 7 年 11 月 10 日 (月)

(6) 食生活改善推進員育成事業

青森県三戸保健所管内食生活改善推進員連絡協議会の総会、理事会の支援を行った。
管内協議会活動状況

ア 役員会・理事会の開催状況

期 日	会 場	会 議 名	参 加 者 数
令和 7 年 4 月 15 日	三戸保健所	役員会、会計監査	10
令和 7 年 5 月 1 日	三戸保健所	第 1 回理事会	9
令和 7 年 6 月 13 日	三戸保健所	第 2 回理事会	11
令和 7 年 8 月 5 日	三戸保健所	第 3 回理事会	7
令和 7 年 11 月 18 日	三戸保健所	第 4 回理事会	6
令和 8 年 1 月 20 日	三戸保健所	第 5 回理事会	8
令和 8 年 2 月 17 日	三戸保健所	第 6 回理事会	7
令和 8 年 3 月 23 日	三戸保健所	第 7 回理事会	7

イ 研修会の開催状況

期 日	会 場	内 容	参加者数
令和 7 年 5 月 16 日	八戸パークホテル	令和 7 年度青森県三戸保健所管内食生活改善推進員連絡協議会総会並びに研修会	50
令和 7 年 7 月 15 日	上長公民館	やさしい在宅介護食教室	24
令和 7 年 8 月 19 日	上長公民館	おやこの食育教室	24
令和 7 年 10 月 15 日	上長公民館	生涯骨太クッキング教室	24

ウ 青森県三戸保健所管内食生活改善推進員配置状況

町村名	世帯数	基準会員数	会員数	配置率 (%)
おいらせ町	9,243	132	51	38.6
三 戸 町	3,559	51	46	90.2
五 戸 町	6,040	86	52	60.5
田 子 町	1,909	27	31	114.8
南 部 町	6,232	89	70	78.7
階 上 町	5,836	83	22	26.5
新 郷 村	785	11	20	181.8
合 計	33,604	479	292	61.0

※1 世帯数（一般世帯）は、令和 2 年国勢調査による

2 基準人員は、70 世帯に 1 人を目標として算定

3 現員は、令和 7 年 4 月 1 日現在

5 歯科保健関係

(1) 歯科口腔保健指導の普及・啓発に関すること

県では、「歯と口の健康週間」等の事業を通じて、歯科保健の推進を図っている。
保健所では、「歯と口の健康週間」に合わせて、ポスター掲示や SNS 投稿を行い、普及啓発を行っている。

(2) フッ化物洗口に関すること

「第三次青森県健康増進計画八戸圏域版」（分野（3）歯・口腔の健康）の目標項目「フッ化物洗口実施施設率の増加」について、管内町村保健活動意見交換会や市町村健康づくり担当者会議等を通じて、圏域内市町村のフッ化物洗口実施状況を確認した。

【圏域内市町村の小中学校におけるフッ化物洗口実施状況】

圏域内実施率 3.0%（R7.10 現在）

実施済	三戸町（R7.7～町内全小中学校にて実施）
今後実施予定	五戸町、田子町、南部町、階上町、新郷村
実施未定	八戸市、おいらせ町

※第三次青森県健康増進計画八戸圏域版「小中学校におけるフッ化物洗口実施率」

目標値：増加

※第三次青森県健康増進計画「小中学校におけるフッ化物洗口実施率」目標値：100%

6 難病関係

(1) 指定難病医療費助成制度及び特定疾患治療研究事業

指定難病にかかっている患者に対して、医療費の負担軽減を図るため、その治療に係る医療費の一部を助成している。

平成 27 年 1 月 1 日から、より公平かつ安定的な医療費助成の制度として、新たな指定難病医療費助成制度となり、対象疾病は旧制度（特定疾患治療研究事業）の 56 疾患から 110 疾病に拡大。平成 27 年 7 月からは 306 疾病に、平成 29 年 4 月からは 330 疾病に、平成 30 年 4 月からは 331 疾病に、令和元年 7 月からは 333 疾病に、令和 3 年 11 月からは 338 疾病に、令和 6 年 4 月からは 341 疾病に、令和 7 年 4 月からは 348 疾病に拡大されている。

なお、スモン、難治性の肝炎のうち劇症肝炎、重症急性膵炎、プリオン病（ヒト由来乾燥硬膜移植によるクロイツフェルト・ヤコブ病に限る。）、重症多形滲出性紅斑（急性期）の 5 疾患は引き続き、特定疾患治療研究事業により医療費助成の対象とされている。

当管内の指定難病医療費助成制度による特定医療受給者数は、令和 8 年 3 月 31 日現在 2,537 人となっている。特定疾患治療研究事業による特定疾患医療受給者数は、令和 8 年 3 月 31 日現在 0 人である。

ア 令和 7 年度市町村別特定医療受給者証交付数（指定難病医療費助成制度）（R8.3.31 現在）

	管内計	八戸市	おいらせ町	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村
合 計	2,537	1,781	203	93	156	45	154	86	19
1 球脊髄性筋萎縮症	1	1							
2 筋萎縮性側索硬化症	35	23	4	2	4		1	1	
3 脊髄性筋萎縮症	0								
4 原発性側索硬化症	0								
5 進行性核上性麻痺	32	24		1	2		1	3	1
6 パーキンソン病	300	208	14	18	19	8	20	9	4
7 大脳皮質基底核変性症	13	8	2	1			1	1	
8 ハンチントン病	5	3	1	1					
9 神経有棘赤血球症	0								
10 シャルコー・マリー・トゥース病	4	3		1					
11 重症筋無力症	72	55	5	1	7	1	2	1	
12 先天性筋無力症候群	0								
13 多発性硬化症／視神経脊髄炎	75	57	1	3	5	2	3	4	
14 慢性炎症性脱髄性多発神経炎／ 多巣性運動ニューロパチー	17	11	1	1	1	2		1	
15 封入体筋炎	2	1					1		
16 クロウ・深瀬症候群	0								
17 多系統萎縮症	18	12	1		4			1	
18 脊髄小脳変性症	126	81	16	2	9	1	8	6	3
19 ライソゾーム病	2		2						
20 副腎白質ジストロフィー	0								
21 ミトコンドリア病	2	2							
22 もやもや病	31	19	5		3	1	1	1	1
23 プリオン病	0								
24 亜急性硬化性全脳炎	0								
25 進行性多巣性白質脳症	0								
26 HTLV-1 関連脊髄症	1							1	
27 特発性基底核石灰化症	0								
28 全身性アミロイドーシス	14	10	1		2		1		
29 ウルリッヒ病	0								
30 遠位型ミオパチー	0								

	管内計	八戸市	おいらせ町	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村
31 ベスレムミオパチー	0								
32 自己貪食空胞性ミオパチー	0								
33 シュワルツ・ヤンペル症候群	0								
34 神経線維腫症	12	10	1			1			
35 天疱瘡	7	3			3		1		
36 表皮水疱症	0								
37 膿疱性乾癬	6	4	2						
38 スティーヴンス・ジョンソン症候群	1		1						
39 中毒性表皮壊死症	0								
40 高安動脈炎	5	4				1			
41 巨細胞性動脈炎	1	1							
42 結節性多発動脈炎	0								
43 顕微鏡的多発血管炎	32	22	3	3	1		3		
44 多発血管炎性肉芽腫症	6	3	1	1	1				
45 好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	18	11	1	1	2		1	2	
46 悪性関節リウマチ	8	8							
47 バージャー病	4	4							
48 原発性抗リン脂質抗体症候群	2	1			1				
49 全身性エリテマトーデス	137	100	11	5	6	1	10	4	
50 皮膚筋炎／多発性筋炎	54	33	7		5	2	5	1	1
51 全身性強皮症	33	25	2	1	1	1	2	1	
52 混合性結合組織病	19	15	1		1			2	
53 シェーグレン症候群	16	12	2		1		1		
54 成人スチル病	8	5			1			1	1
55 再発性多発軟骨炎	2	2							
56 ベーチェット病	39	29	3		4	1	1	1	
57 特発性拡張型心筋症	38	23	3	2	3	1	5	1	
58 肥大型心筋症	15	8	1	1	1		4		
59 拘束型心筋症	0								
60 再生不良性貧血	13	9		2			2		
61 自己免疫性溶血性貧血	2	2							
62 発作性夜間ヘモグロビン尿症	3	2					1		
63 免疫性血小板減少症	40	27	2	1	1	2	4	3	
64 血栓性血小板減少性紫斑病	2	2							
65 原発性免疫不全症候群	0								
66 I g A腎症	45	28	8	4		1	3	1	
67 多発性嚢胞腎	31	21	4		4			1	1
68 黄色靱帯骨化症	13	10		1			1	1	
69 後縦靱帯骨化症	82	58	4	6	6	1	5	1	1
70 広範脊柱管狭窄症	1	1							
71 特発性大腿骨頭壊死症	42	33	2	2	3	1		1	
72 下垂体性ADH分泌異常症	3	3							
73 下垂体性TSH分泌亢進症	0								
74 下垂体性PRL分泌亢進症	2	2							
75 クッシング病	3	2			1				
76 下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症	0								

	管内計	八戸市	おいらせ町	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村
77 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	11	4		2	1	1	3		
78 下垂体前葉機能低下症	29	21	4	1		1	2		
79 家族性高コレステロール血症	1	1							
80 甲状腺ホルモン不応症	0								
81 先天性副腎皮質酵素欠損症	2	1					1		
82 先天性副腎低形成症	1	1							
83 アジソン病	0								
84 サルコイドーシス	51	41	2	1	1		4	2	
85 特発性間質性肺炎	59	40	4	1	3	3	3	3	2
86 肺動脈性肺高血圧症	7	6	1						
87 肺静脈閉塞症／肺毛細血管腫症	0								
88 慢性血栓塞栓性肺高血圧症	17	13	1	1	1		1		
89 リンパ脈管筋腫症	0								
90 網膜色素変性症	36	24	2	3	5		1	1	
91 バッド・キアリ症候群	2		2						
92 特発性門脈圧亢進症	0								
93 原発性胆汁性胆管炎	20	14		2	2		2		
94 原発性硬化性胆管炎	1	1							
95 自己免疫性肝炎	13	9	1	2				1	
96 クローン病	154	110	18	6	3	1	5	9	2
97 潰瘍性大腸炎	347	250	28	8	15	8	27	10	1
98 好酸球性消化管疾患	1		1						
99 慢性特発性偽性腸閉塞症	0								
100 巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症	0								
101 腸管神経節細胞僅少症	0								
102 ルビンシュタイン・ティビ症候群	0								
103 C F C 症候群	0								
104 コステロ症候群	0								
105 チャージ症候群	0								
106 クリオピリン関連周期熱症候群	0								
107 若年性特発性関節炎	5	3		1			1		
108 T N F 受容体関連周期性症候群	0								
109 非典型溶血性尿毒症症候群	0								
110 ブラウ症候群	0								
111 先天性ミオパチー	1	1							
112 マリネスコ・シェーグレン症候群	0								
113 筋ジストロフィー	26	20	3	1				2	
114 非ジストロフィー性ミオトニー症候群	0								
115 遺伝性周期性四肢麻痺	0								
116 アトピー性脊髄炎	0								
117 脊髄空洞症	0								
118 脊髄髄膜瘤	1	1							
119 アイザックス症候群	0								
120 遺伝性ジストニア	1		1						
121 神経フェリチン症	0								
122 脳表ヘモジデリン沈着症	0								

	管内計	八戸市	おいらせ町	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村
123 禿頭と変形性脊椎症を伴う常染色体劣性白質脳症	0								
124 皮質下梗塞と白質脳症を伴う常染色体優性脳動脈症	0								
125 神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症	0								
126 ペリー症候群	0								
127 前頭側頭葉変性症	4	2				1	1		
128 ビッカースタッフ脳幹脳炎	0								
129 痙攣重積型（二相性）急性脳症	0								
130 先天性無痛無汗症	0								
131 アレキサンダー病	0								
132 先天性核上性球麻痺	0								
133 メビウス症候群	0								
134 中隔視神経形成異常症／ドモルシア症候群	0								
135 アイカルディ症候群	0								
136 片側巨脳症	0								
137 限局性皮質異形成	0								
138 神経細胞移動異常症	0								
139 先天性大脳白質形成不全症	0								
140 ドラベ症候群	0								
141 海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん	0								
142 ミオクロニー欠神てんかん	0								
143 ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん	0								
144 レノックス・ガストー症候群	0								
145 ウエスト症候群	3	3							
146 大田原症候群	0								
147 早期ミオクロニー脳症	0								
148 遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん	0								
149 片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群	0								
150 環状20番染色体症候群	0								
151 ラスムッセン脳炎	0								
152 PCDH19関連症候群	0								
153 難治頻回部分発作重積型急性脳炎	0								
154 睡眠時棘徐波活性化を示す発達性てんかん性脳症およびてんかん性脳症	0								
155 ランドウ・クレフナー症候群	0								
156 レット症候群	1		1						
157 スタージ・ウェーバー症候群	1	1							
158 結節性硬化症	5	4			1				
159 色素性乾皮症	0								
160 先天性魚鱗癬	0								
161 家族性良性慢性天疱瘡	0								
162 類天疱瘡（後天性表皮水疱症を含む。）	13	8			4		1		
163 特発性後天性全身性無汗症	0								
164 眼皮膚白皮症	0								
165 肥厚性	0								
166 弾性線維性仮性黄色腫	0								
167 マルフアン症候群	1				1				
168 エーラス・ダンロス症候群	0								

	管内計	八戸市	おいらせ町	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村
169 メンケス病	0								
170 オクシピタル・ホーン症候群	0								
171 ウィルソン病	2	2							
172 低ホスファターゼ症	0								
173 V A T E R 症候群	0								
174 那須・ハコラ病	0								
175 ウィーバー症候群	0								
176 コフィン・ローリー症候群	0								
177 有馬症候群	0								
178 モワット・ウィルソン症候群	0								
179 ウィリアムズ症候群	0								
180 A T R - X 症候群	0								
181 クルーゾン症候群	0								
182 アペール症候群	0								
183 ファイファー症候群	0								
184 アントレー・ビクスラー症候群	0								
185 コフィン・シリス症候群	0								
186 ロスムンド・トムソン症候群	0								
187 歌舞伎症候群	0								
188 多脾症候群	0								
189 無脾症候群	0								
190 鰓耳腎症候群	0								
191 ウェルナー症候群	0								
192 コケイン症候群	0								
193 プラダー・ウィリ症候群	2	2							
194 ソトス症候群	1		1						
195 ヌーナン症候群	0								
196 ヤング・シンプソン症候群	0								
197 1 p 3 6 欠失症候群	0								
198 4 p 欠失症候群	0								
199 5 p 欠失症候群	0								
200 第14番染色体父親性ダイソミー症候群	0								
201 アンジェルマン症候群	0								
202 スミス・マギニス症候群	0								
203 2 2 q 1 1. 2 欠失症候群	0								
204 エマヌエル症候群	0								
205 脆弱X症候群関連疾患	0								
206 脆弱X症候群	0								
207 総動脈幹遺残症	0								
208 修正大血管転位症	1	1							
209 完全大血管転位症	0								
210 単心室症	3	1			2				
211 左心低形成症候群	0								
212 三尖弁閉鎖症	1	1							
213 心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症	2	2							
214 心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症	1		1						
215 ファロー四徴症	2	2							
216 両大血管右室起始症	2	2							
217 エプスタイン病	1						1		
218 アルポート症候群	1	1							

	管内計	八戸市	おいらせ町	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村
219 ギャロウェイ・モワト症候群	0								
220 急速進行性糸球体腎炎	2		1			1			
221 抗糸球体基底膜腎炎	4	3					1		
222 一次性ネフローゼ症候群	50	29	3	1	11		3	3	
223 一次性膜性増殖性糸球体腎炎	0								
224 紫斑病性腎炎	1	1							
225 先天性腎性尿崩症	0								
226 間質性膀胱炎（ハンナ型）	1	1							
227 オスラー病	4	3						1	
228 閉塞性細気管支炎	2	1	1						
229 肺胞蛋白症（自己免疫性又は先天性）	1	1							
230 肺胞低換気症候群	1	1							
231 α^1 -アンチトリプシン欠乏症	0								
232 カーニー複合	0								
233 ウォルフラム症候群	0								
234 ペルオキシソーム病（副腎白質ジストロフィーを除く。）	0								
235 副甲状腺機能低下症	0								
236 偽性副甲状腺機能低下症	0								
237 副腎皮質刺激ホルモン不応症	0								
238 ビタミンD抵抗性くる病／骨軟化症	0								
239 ビタミンD依存性くる病／骨軟化症	0								
240 フェニルケトン尿症	0								
241 高チロシン血症 1 型	0								
242 高チロシン血症 2 型	0								
243 高チロシン血症 3 型	0								
244 メーブルシロップ尿症	1	1							
245 プロピオン酸血症	0								
246 メチルマロン酸血症	0								
247 イソ吉草酸血症	0								
248 グルコーストランスポーター 1 欠損症	0								
249 グルタル酸血症 1 型	0								
250 グルタル酸血症 2 型	0								
251 尿素サイクル異常症	0								
252 リジン尿性蛋白不耐症	0								
253 先天性葉酸吸収不全	0								
254 ポルフィリン症	0								
255 複合カルボキシラーゼ欠損症	0								
256 筋型糖原病	0								
257 肝型糖原病	0								
258 ガラクトース-1-リン酸ウリジルトランスフェラーゼ欠損症	0								
259 レシチンコレステロールアシルトランスフェラーゼ欠損症	0								
260 シトステロール血症	0								
261 タンジール病	0								
262 原発性高カイロミクロン血症	1	1							
263 脳腱黄色腫症	0								
264 無 B リボタンパク血症	0								
265 脂肪萎縮症	0								
266 家族性地中海熱	2	2							

	管内計	八戸市	おいらせ町	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村
267 高IgD症候群	0								
268 中條・西村症候群	0								
269 化膿性無菌性関節炎・壊疽性膿皮症・アクネ症候群	0								
270 慢性再発性多発性骨髄炎	0								
271 強直性脊椎炎	4	4							
272 進行性骨化性線維異形成症	0								
273 肋骨異常を伴う先天性側弯症	0								
274 骨形成不全症	0								
275 タナトフォリック骨異形成症	0								
276 軟骨無形成症	1						1		
277 リンパ管腫症／ゴーハム病	0								
278 巨大リンパ管奇形（頸部顔面病変）	1	1							
279 巨大静脈奇形（頸部口腔咽頭びまん性病変）	1	1							
280 巨大動静脈奇形（頸部顔面又は四肢病変）	1	1							
281 クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群	1		1						
282 先天性赤血球形成異常性貧血	0								
283 後天性赤芽球癆	4	3					1		
284 ダイヤモンド・ブラックファン貧血	0								
285 ファンコニ貧血	0								
286 遺伝性鉄芽球性貧血	0								
287 エプスタイン症候群	0								
288 自己免疫性後天性凝固第Ⅹ因子欠乏症	0								
289 クロンカイト・カナダ症候群	0								
290 非特異性多発性小腸潰瘍症	1	1							
291 ヒルシュスプルング病（全結腸型又は小腸型）	0								
292 総排泄腔外反症	0								
293 総排泄腔遺残	0								
294 先天性横隔膜ヘルニア	0								
295 乳幼児肝巨大血管腫	0								
296 胆道閉鎖症	2	1						1	
297 アラジール症候群	0								
298 遺伝性腭炎	0								
299 嚢胞性線維症	0								
300 IgG4関連疾患	9	7	1			1			
301 黄斑ジストロフィー	0								
302 レーベル遺伝性視神経症	1							1	
303 アッシャー症候群	0								
304 若年発症型両側性感音難聴	0								
305 遅発性内リンパ水腫	0								
306 好酸球性副鼻腔炎	102	75	12	2	4		6	2	1
307 カナバン病	0								
308 進行性白質脳症	0								
309 進行性ミオクロヌスてんかん	0								
310 先天異常症候群	0								
311 先天性三尖弁狭窄症	0								
312 先天性僧帽弁狭窄症	0								

	管内計	八戸市	おいらせ町	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村
313 先天性肺静脈狭窄症	0								
314 左肺動脈右肺動脈起始症	0								
315 ネイルパテラ症候群（爪膝蓋骨症候群）／LMX1B関連腎症	0								
316 カルニチン回路異常症	0								
317 三頭酵素欠損症	0								
318 シトリン欠損症	0								
319 セピアブテリン還元酵素（SR）欠損症	0								
320 先天性グリコシルホスファチジルイノシトール（GPI）欠損症	0								
321 非ケトース型高グリシン血症	0								
322 β-ケトチオラーゼ欠損症	0								
323 芳香族 L-アミノ酸脱炭酸酵素欠損症	0								
324 メチルグルタコン酸尿症	0								
325 遺伝性自己炎症疾患	0								
326 大理石骨病	0								
327 特発性血栓症（遺伝性血栓性素因によるものに限る。）	3	3							
328 前眼部形成異常	0								
329 無虹彩症	3	3							
330 先天性気管狭窄症／先天性声門下狭窄症	1		1						
331 特発性多中心性キャッスルマン病	3	2					1		
332 膠様滴状角膜ジストロフィー	0								
333 ハッチンソン・ギルフォード症候群	0								
334 脳クレアチン欠乏症候群	0								
335 ネフロン癆	0								
336 家族性低βリポタンパク血症 1（ホモ接合体）	0								
337 ホモシスチン尿症	0								
338 進行性家族性肝内胆汁うっ滞症	0								
339 MECP2 重複症候群	0								
340 線毛機能不全症候群（カルタゲナー症候群を含む。）	0								
341 TRPV4 症候群	0								
342 LMNB1 関連大脳白質脳症	0								
343 PURA 関連神経発達異常症	0								
344 極長鎖アシル-CoA 脱水素酵素欠損症	0								
345 乳児発症 STING 関連血管炎	0								
346 原発性肝外門脈閉塞症	1	1							
347 出血性線溶異常症	0								
348 ロウ症候群	0								

イ 令和7年度市町村別特定疾患医療受給者証交付数（特定疾患治療研究事業）（R8.3.31 現在）

	管内計	八戸市	おいらせ町	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村
合 計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1 スモン	0								
2 難治性の肝炎のうち劇症肝炎	0								
3 重症急性膵炎	0								
4 プリオン病（ヒト由来乾燥硬膜移植による クロイツフェルト・ヤコブ病に限る。）	0								
5 重症多形滲出性紅斑（急性期）	0								

（2） 難病患者地域支援対策推進事業

難病患者やその家族の抱える日常生活上の相談に対し、保健師等による指導・助言を実施し在宅療養の推進を図った。

ア 訪問相談

疾病名	訪問相談件数(実数)
筋萎縮性側索硬化症	10 人
パーキンソン病	8 人
脊髄小脳変性症	3 人
特発性間質性肺炎	3 人
その他	18 人
計	42 人

イ 青森県三戸保健所管内難病支援者連絡会

期 日	場 所	参加人員	内 容
R7.12.15	三戸保健所 2階大会議室	17	1 情報提供 「八戸圏域の特定医療受給者の状況について」 「療養生活アンケート実施結果について」 2 情報交換「難病患者への災害対策について」 ・避難訓練について（五戸町から紹介） ・個別避難計画作成、避難訓練に向けての現状、課題等

（3） その他難病相談

電話及び来所の個別相談を実施した。

相談種別	相談件数(延数)
電話相談	50
来所相談	11
新規申請	87

7 高齢者関係

(1) 認知症施策の推進に関すること

県主催事業や地域の関係機関主催の事業への出席を通して管内の課題及び認知症基本法に基づく施策の動向等の把握に努めた。

会議名	期 日	出席者	内 容
八戸市認知症総合支援検討会議	令和 7 年 11 月 12 日	健康増進課長 ※委員委嘱： 健康増進課長	①八戸市の認知症施策概要 ②八戸市認知症初期集中支援チームについて ③認知症ケアパスについて ④「認知症たすけるすけ」の名称について
はちのへ認知症疾患医療センター認知症疾患医療連携協議会	令和 8 年 3 月 24 日	業務担当者	①はちのへ認知症疾患医療センター現状報告 ②質疑応答・意見交換（グループワーク） ③抗 Aβ 抗体薬治療の医療連携
青森県認知症施策推進協議会	令和 8 年 3 月 17 日	業務担当者 （ハイブリッド開催、オンライン出席）	①令和 7 年度認知症施策事業実績について ②令和 6 年度認知症疾患医療センター運営事業実績について ③令和 8 年度認知症疾患医療センター委託料について ④令和 8 年度認知症施策事業計画について

(2) 在宅医療・介護連携推進事業

八戸地域保健医療圏域の市町村等が本事業を円滑に実施できるよう、情報交換の場として会議を開催した。

期 日	実 施 内 容	出席者数
R7. 11. 6	情報交換 1. 入退院調整ルール(令和 6 年度見直し後)の運用状況について 2. 在宅医療・介護連携推進事業について ・エンディングノート作成・配布及び終活講座の実施状況 ・心肺蘇生を望まない患者の救急搬送等の現状 3. 認知症対策について ・認知症施策推進計画の策定について ・「新しい認知症観」に基づく新たな取り組み及び今後の予定 4. その他 ・ケアマネジャーの担い手確保対策としての取り組みについて ・事業所における BCP（事業継続計画）策定の支援について ・移動支援の実施について	17 人

会議名	期 日	出席者	内 容
五戸町地域包括支援センター運営協議会	令和 7 年 7 月 31 日	健康増進課長 （委員）	①会長、副会長選出 ②令和 6 年度実績報告 ③令和 7 年度事業計画
新郷村地域ケア会議並びに新郷村介護予防・生活支援総合事業協議会、高齢者虐待防止ネットワーク会議	令和 8 年 3 月 13 日	健康増進課長 （委員）	①養護老人ホーム入所継続判定について ②移動支援事業について ③虐待対応・体制、虐待ケース、経過観察について

8 人材育成

(1) 新任保健師研修

新任保健師が、地域において生活者個人の視点を重視し、地域の健康課題を主体的に捉えた活動を展開できるよう地域保健活動の根幹である個人・家族への支援について基本的な知識及び技術の習得を図ることを目的として実施した。

対象者：29 人（ A-1 レベル 4 人、A-2 レベル 25 人 ）

※キャリアレベル A-1、A-2 は、青森県保健師活動指針のキャリアラダーに基づく。

○新任保健師保健所研修実施状況

期 日	内 容 等	参加人員
R7.12.22	A-1・A-2 保健師研修「保健師活動を学ぼう」 1 講演「青森県保健師活動指針の理解と活用について」 講師 三戸保健所健康増進課 総括主幹 青木範子 2 講演「保健師の記録について」 講師 三戸保健所健康増進課 主任専門員 金田留美子 3 情報交換	A-1 3 人 A-2 18 人 その他 2 人 合計 23 人
R8.1.22	A-1・A-2 保健師研修 講演・演習「精神保健福祉相談の支援について～地域の事例を 考えてみよう」 講師 mudtpiow 合同会社 2981 管理者 波田野隼也氏	A-1 2 人 A-2 15 人 その他 4 人 合計 21 人
R8.2.18	A-1・A-2 保健師研修 1 講演・演習「大規模災害時の保健活動について」 (1) 「能登半島地震における被災地支援の実際」 講師 三戸保健所健康増進課 主幹 鈴木美佳 (2) 「災害時における D24H の活用について」 講師 三戸保健所健康増進課 技師 伊丸岡良佳 2 講演・演習「感染対策と PPE について」 講師 三戸保健所指導予防課 主査 吉田麻由美、 技師 音喜多祐未	A-1 3 人 A-2 20 人 その他 8 人 合計 31 人

(2) リーダー保健師等連絡会議

保健師活動のあり方や保健師の人材育成等についての情報交換や現状及び課題について検討を行い、保健師の資質向上及び連携強化を目指すために実施している。

○リーダー保健師等連絡会議実施状況

期 日	内 容 等	参加人員
R8.3.12	1 情報提供（三戸保健所から） (1) 保健師活動報告の変更について (2) 県主催の保健師研修案について (3) 自然災害時に備えた保健師活動ガイドライン」改訂について (4) 「青森県保健師活動指針」改訂の見通しについて 2 情報交換・意見交換 (1) 地域診断の実施状況について (2) その他	13 人

(3) 医療技術者等研修

看護学生、管理栄養士学生が地域における保健・医療・福祉の理解を含め、公衆衛生活動の展開に必要な知識、技術、態度等を学ぶことを目的に、実習の受け入れを行った。

ア地域看護実習

	実 習 期 間	施 設 名	人 数
1	令和 7 年 6 月 3 日～6 月 6 日	弘前学院大学	4 人
2	令和 7 年 6 月 17 日～6 月 20 日	弘前大学	2 人
3	令和 7 年 8 月 26 日～8 月 29 日	八戸学院大学	5 人

イ管理栄養士学生実習

実 習 期 間	施 設 名	学 年	人 数
R7.8.18～8.22	尚絅学院大学	3 年	1 人
	宮城学院女子大学	3 年	1 人
	柴田学園大学	4 年	1 人
	仙台白百合女子大学	4 年	2 人